



Nissan Chemical
CORPORATION

未来のための、はじめてをつくる。

2025年3月期 第3四半期 決算説明会

説明者 大門秀樹(取締役専務執行役員CFO)

2025年2月7日



Contents

01

2024年度第3四半期 連結決算報告 P3

02

セグメント概況 P11

03

2024年度通期 業績予想 P36

04

ESGトピックス P41

05

参考資料 P46

Contents

01

2024年度第3四半期 連結決算報告 P3

02

セグメント概況 P11

03

2024年度通期 業績予想 P36

04

ESGトピックス P41

05

参考資料 P46

3Q

前年同期比

- 売上高は、70億円増収(+14%)
- 営業利益は、35億円増益(+36%)
- 純利益は、47億円増益(+73%)

1-3Q
累計※1

前年同期比

- 売上高は、195億円増収(+13%)
- 営業利益は、77億円増益(+23%)
- 純利益は、57億円増益(+22%)

※1 以後、1-3Qと記載

3Q

業績予想比

(2024年11月発表予想との比較)

- 売上高は、44億円上ぶれ
- 営業利益は、34億円上ぶれ
- 純利益は、40億円上ぶれ

業績予想の修正

- 2024年11月発表の通期業績予想を上方修正(p37参照)

株主還元

- 配当予想 通期164円(前年比:同額、2024年11月発表比:変更なし)
- 自己株式取得 100億円完了(2024年5月~12月)
- 総還元性向予想79.4%

2024年度3Q決算サマリー 前年同期比

(億円)

	2023年度 実績			2024年度 実績			前年同期比		
	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q
売上高	1,057	496	1,553	1,182	566	1,748	+125 (+12%)	+70 (+14%)	+195 (+13%)
営業利益	241	93	334	283	128	411	+42 (+18%)	+35 (+36%)	+77 (+23%)
営業外損益	21	-5	16	-4	26	22	-25	+31	+6
為替差損益	19	-8	11	-8	18	10	-27	+26	-1
経常利益	262	88	350	279	154	433	+17 (+7%)	+66 (+74%)	+83 (+24%)
特別損益	6	0	6	8	0	8	+2	0	+2
純利益※1	195	65	260	205	112	317	+10 (+5%)	+47 (+73%)	+57 (+22%)
EBITDA※2	300	129	429	345	167	512	+45	+38	+83
EPS(円/株)	139.55	46.47	186.02	148.78	81.49	230.27	+9.23	+35.02	+44.25
配当(円/株)	70	-	70	70	-	70	0	-	0
配当総額	98	-	98	96	-	96	-2	-	-2
売上高営業利益率	22.8%	18.8%	21.5%	24.0%	22.5%	23.5%	+1.2pt	+3.7pt	+2.0pt
為替レート(円/ドル)	141	148	143	153	152	153	-	-	-
原油(JCC)(ドル/bbl)※3	83	91	86	87	78	84	-	-	-

※1 純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す

※2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

※3 実績は財務省貿易統計ベース

2024年度3Q決算サマリー 業績予想比

(億円)

	2024年度 予想 (2024年11月発表)		2024年度 実績		業績予想比
	3Q	1-3Q	3Q	1-3Q	3Q
売上高	522	1,704	566	1,748	+44
営業利益	94	377	128	411	+34
営業外損益	3	-1	26	22	+23
為替差損益	0	-8	18	10	+18
経常利益	97	376	154	433	+57
特別損益	0	8	0	8	0
純利益※1	72	277	112	317	+40
EBITDA※2	-	-	167	512	-
EPS(円/株)	-	-	81.49	230.27	-
配当(円/株)	-	70	-	70	-
配当総額	-	96	-	96	-
売上高営業利益率	18.0%	22.2%	22.5%	23.5%	-
為替レート(円/ドル)	145	150	152	153	-
原油(JCC)(ドル/bbl)※3	87	87	78	84	-

※1 純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す ※2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 ※3 実績は財務省貿易統計ベース

営業利益の増減分析

3Q

2024年度 実績

128億円

2023年度 実績

93億円

前年同期比

+35億円(+36%)

業績予想(2024年11月発表)

94億円

業績予想比

+34億円

化学品

前年同期比 +1億円

環境化学品・ファインオキシコロール等の増収により増益

業績予想比 3億円上ぶれ

売上高ほぼ予想通りも、固定費等^{※1}の下ぶれ(増益要因)により利益上ぶれ

機能性材料

前年同期比 +16億円

ディスプレイ・半導体・無機増収により増益

業績予想比 6億円上ぶれ

ディスプレイ・無機上ぶれにより利益上ぶれ

農業化学品

前年同期比 +8億円

パーミット・ライメイ等の増収により増益

業績予想比 13億円上ぶれ

パーミット・タルガ等の上ぶれにより利益上ぶれ

ヘルスケア

前年同期比 -2億円

リバロ・ファインテック減収により減益

業績予想比 予想通り

1-3Q

2024年度 実績

411億円

2023年度 実績

334億円

前年同期比

+77億円(+23%)

化学品

前年同期比 -2億円

高純度硫酸・テピック等で増収も、固定費等増加により減益

機能性材料

前年同期比 +49億円

ディスプレイ・半導体・無機増収により増益

農業化学品

前年同期比 +34億円

フルララネル・グレーシア等の増収により増益

ヘルスケア

前年同期比 -7億円

リバロ減収により減益

※1 固定費等には在庫変動影響を含む

営業外損益・特別損益の内訳 前年同期比

(億円)

	2023年度 実績			2024年度 実績			前年同期比		
	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q
受取利息・配当金	4.4	3.0	7.4	5.9	6.6	12.5	+1.5	+3.6	+5.1
持分法投資損益	4.0	1.0	5.0	1.4	3.3	4.7	-2.6	+2.3	-0.3
為替差損益※1	18.8	-8.0	10.8	-8.3	17.8	9.5	-27.1	+25.8	-1.3
支払利息	-2.6	-1.2	-3.8	-3.5	-1.4	-4.9	-0.9	-0.2	-1.1
固定資産処分損他	-3.6	0.3	-3.3	0.5	0.1	0.6	+4.1	-0.2	+3.9
営業外損益	21.0	-4.9	16.1	-4.0	26.4	22.4	-25.0	+31.3	+6.3
特別利益	6.0	0.0	6.0	8.2	0.0	8.2	+2.2	0.0	+2.2
特別損失	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特別損益	6.0	0.0	6.0	8.2	0.0	8.2	+2.2	0.0	+2.2

※1 為替レート(円/ドル): 23/3末 133.54、23/9末 149.58、23/12末 141.82、
24/3末 151.40、24/9末 142.82、24/12末 158.17

2024年度1-3Q実績のフリー・キャッシュ・フローは339億円、前年同期121億円の増加
(億円)

	2023年度 実績	2024年度 実績	前年同期比
	1-3Q	1-3Q	
営業活動によるキャッシュ・フロー	337	473	+136
税金等調整前純利益	357	442	+85
特別損益(マイナスは益)	-6	-8	-2
減価償却費※1	95	101	+6
法人税等の支払	-155	-116	+39
運転資金増減他	46	54	+8
投資活動によるキャッシュ・フロー	-119	-134	-15
設備投資※2	-140	-127	+13
投資有価証券購入・売却	7	-1	-8
その他	14	-6	-20
フリー・キャッシュ・フロー	218	339	+121
財務活動によるキャッシュ・フロー	-259	-274	-15
株主還元(配当)	-230	-227	+3
株主還元(自己株式取得)	-58	-100	-42
有利子負債増減	71	53	-18
その他	-42	0	+42
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	-1	-2
現金及び現金同等物の増減額	-40	64	+104
現金及び現金同等物の残高	257	292	+35

※1 のれん償却費を含む

※2 無形資産を含む

貸借対照表

(億円)

	2023年12月末	2024年3月末	2024年12月末	前期末比
流動資産	1,894	2,020	2,054	+34
現預金	257	227	292	+65
売上債権	642	888	730	-158
たな卸資産	849	782	906	+124
その他	146	123	126	+3
固定資産	1,203	1,215	1,244	+29
有形固定資産	756	774	779	+5
無形固定資産	114	107	130	+23
投資有価証券	275	261	254	-7
その他	58	73	81	+8
資産合計	3,097	3,235	3,298	+63

	2023年12月末	2024年3月末	2024年12月末	前期末比
負債	883	926	1,010	+84
買入債務	234	204	237	+33
借入金、CP、社債	367	410	477	+67
その他	282	312	296	-16
純資産	2,214	2,309	2,288	-21
株主資本※1	2,061	2,139	2,131	-8
その他有価証券評価差額金	86	83	77	-6
為替換算調整勘定	33	42	39	-3
非支配株主持分	33	34	32	-2
退職給付に係る調整累計額	1	11	9	-2
負債純資産合計	3,097	3,235	3,298	+63

自己資本比率	70.4%	70.3%	68.4%
D/Eレシオ※2	5.4%	8.5%	8.7%

投資有価証券(固定資産)の内訳

	2023年12月末	2024年3月末	2024年12月末	前期末比
上場株式※3	179	171	165	-6
(単体ベース保有銘柄数)	(26)	(24)	(24)	(0)
非上場株式	25	23	22	-1
関係会社株式	71	67	67	0
合計	275	261	254	-7
純資産に占める 政策保有株式の割合※4	8.3%	7.7%	7.4%	

参考

2018年3月末	300
	(55)
	17
	68
	385
	17.0%

※1 株主資本増減-8 = 純利益317 - 配当その他325 ※2 D/Eレシオ = (借入金、CP、社債 - 現金預金) / 株主資本

※3 24/3末 171 + 取得0 + 評価差額-6 = 24/12末 165 ※4 政策保有株式割合 = 政策保有株式(単体ベース、上場株 + 非上場株) / 純資産(連結ベース)

Contents

01

2024年度第3四半期 連結決算報告 P3

02

セグメント概況 P11

03

2024年度通期 業績予想 P36

04

ESGトピックス P41

05

参考資料 P46

セグメント別 2024年度3Q決算 前年同期比

(億円)

		2023年度 実績			2024年度 実績			前年同期比		
		上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q
化学品	売上高	179	96	275	179	102	281	0 (0%)	+6 (+6%)	+6 (+2%)
	営業利益	-1	4	3	-4	5	1	-3 (-)	+1 (+21%)	-2 (-77%)
機能性材料	売上高	405	214	619	486	256	742	+81 (+20%)	+42 (+19%)	+123 (+20%)
	営業利益	111	63	174	144	79	223	+33 (+29%)	+16 (+26%)	+49 (+28%)
農業化学品	売上高	353	132	485	392	146	538	+39 (+11%)	+14 (+11%)	+53 (+11%)
	営業利益	116	29	145	142	37	179	+26 (+22%)	+8 (+28%)	+34 (+23%)
ヘルスケア	売上高	35	13	48	33	11	44	-2 (-7%)	-2 (-13%)	-4 (-9%)
	営業利益	18	5	23	13	3	16	-5 (-30%)	-2 (-25%)	-7 (-29%)
卸売・その他・調整額	売上高	85	41	126	92	51	143	+7	+10	+17
	営業利益	-3	-8	-11	-12	4	-8	-9	+12	+3
合計	売上高	1,057	496	1,553	1,182	566	1,748	+125 (+12%)	+70 (+14%)	+195 (+13%)
	営業利益	241	93	334	283	128	411	+42 (+18%)	+35 (+36%)	+77 (+23%)

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

※ 卸売：日星産業、その他：日産物流・日産緑化・日産エンジニアリング・NC東京ベイ・NCアグロ函館（農薬製品の製造。2024年度より連結子会社化）・日本肥糧ほか、調整額：企画本部ほか（内訳はp57,p58参照）

セグメント別 2024年度3Q決算 業績予想比

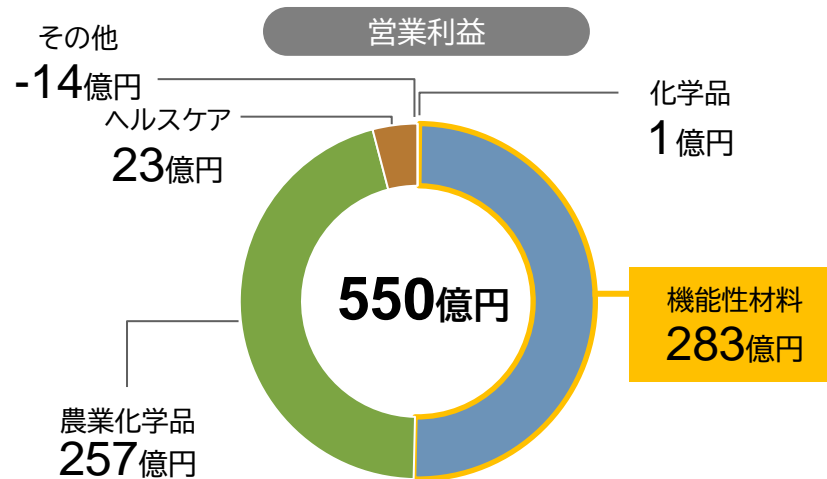
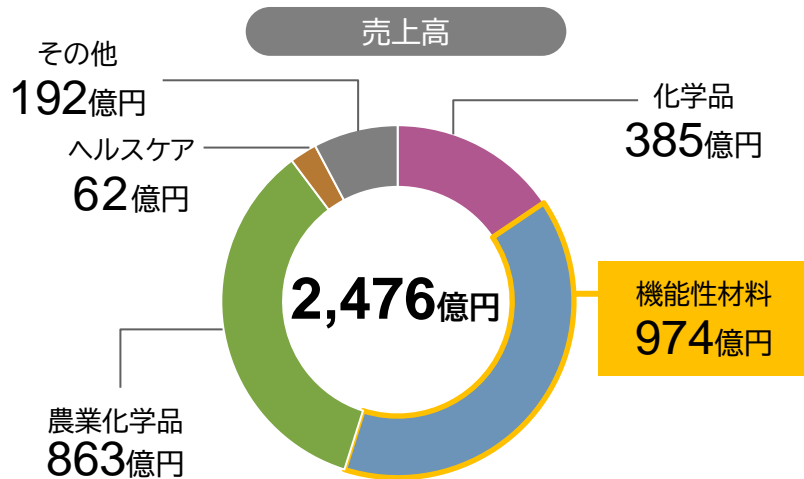
(億円)

		2024年度 予想 (2024年11月発表)		2024年度 実績		業績予想比
		3Q	1-3Q	3Q	1-3Q	3Q
化学品	売上高	103	282	102	281	-1
	営業利益	2	-2	5	1	+3
機能性材料	売上高	245	731	256	742	+11
	営業利益	73	217	79	223	+6
農業化学品	売上高	125	517	146	538	+21
	営業利益	24	166	37	179	+13
ヘルスケア	売上高	11	44	11	44	0
	営業利益	3	16	3	16	0
卸売・その他・ 調整額	売上高	38	130	51	143	+13
	営業利益	-8	-20	4	-8	+12
合計	売上高	522	1,704	566	1,748	+44
	営業利益	94	377	128	411	+34

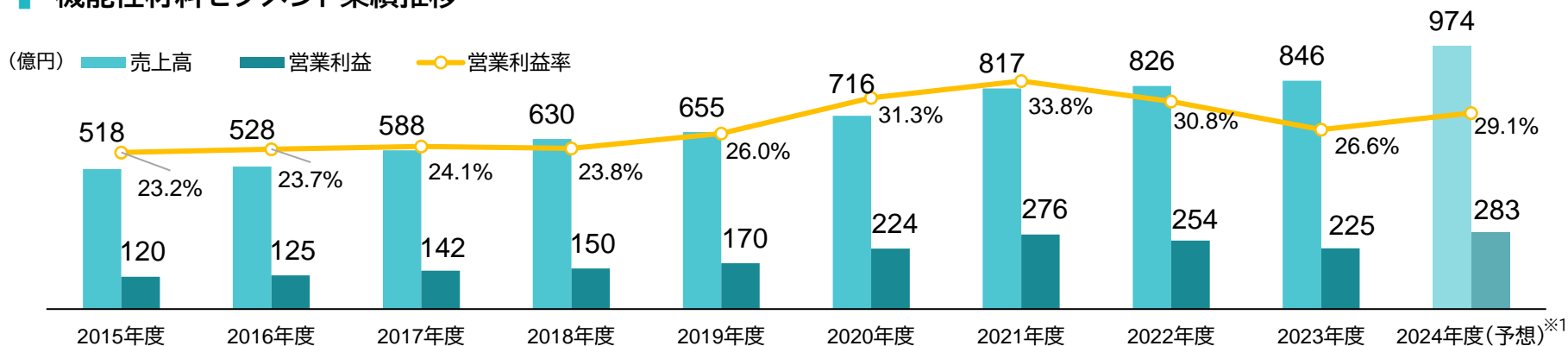
※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

※ 卸売：日星産業、その他：日産物流・日産緑化・日産エンジニアリング・NC東京ベイ・NCアグロ函館（農薬製品の製造。2024年度より連結子会社化）・日本肥糧ほか、調整額：企画本部ほか（内訳はp57,p58参照）

2024年度セグメント別業績予想※1



機能性材料セグメント業績推移※2

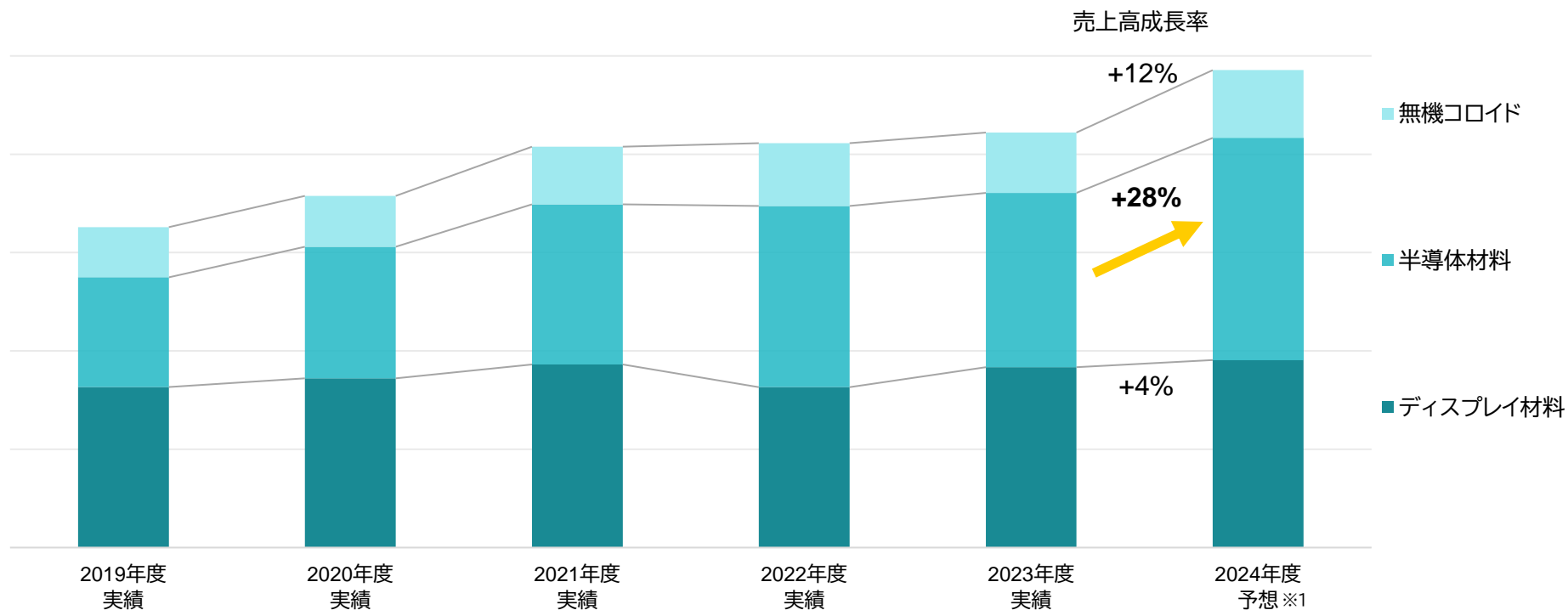


※1 予想は2025年2月発表

※2 2022年4月に組織改定を実施。2015～2020年度実績は旧セグメント区分。2021年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p60参照)

- ディ스플레이材料は、2022年度を底として回復。キャッシュカウとして安定的な売上高を維持
- 半導体材料は、2023年度は一時的な調整局面にあったが、市場の回復に伴い、足元では高い成長率を見込む
EUV材料は顧客生産増により伸長し、中長期での成長トレンドは不変
- サブセグメント売上高構成では、成長ドライバーである半導体材料がディスプレイ材料を上回る

機能性材料サブセグメント売上高推移



※1 2025年2月発表

- ディ스플레이材料は、1-3Qで4%増収、業績予想比でも上ぶれ
- 半導体材料は、1-3Qで39%増収、業績予想比でも上ぶれ
- 無機コロイドは、1-3Qで17%増収、業績予想比でも上ぶれ

主要製品	前年同期比		業績予想比
	3Q	1-3Q	3Q
ディスプレイ材料合計	+9%	+4%	上ぶれ
ARC®	+15%	+26%	下ぶれ
多層材料	+96%	+78%	上ぶれ
EUV材料※1	+21%	+35%	下ぶれ
半導体材料合計	+34%	+39%	上ぶれ
無機コロイド合計	+11%	+17%	上ぶれ
機能性材料セグメント合計	+19%	+20%	上ぶれ

※1 EUV材料: EUV向け下層膜とSi-HMの合計

(億円)

	2023年度 実績			2024年度 実績			前年同期比		
	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q
売上高	405	214	619	486	256	742	+81	+42	+123
営業利益	111	63	174	144	79	223	+33	+16	+49

固定費等【3Q】増加10億円【1-3Q】増加31億円

【3Q】増収・増益 【1-3Q】増収・増益

ディスプレイ

光IPS

非スマホ向け全般で増収

【3Q】増収（大型モニター、車載向け増収）
【1-3Q】増収（大型モニター、ノートPC向け増収）

ラビング
IPS

【3Q】増収
【1-3Q】減収

VA

【3Q】【1-3Q】増収（TV生産回復）

固定費等【1-3Q】増加1億円

【3Q】増収・増益 【1-3Q】増収・増益

先端世代を中心に市場回復、顧客稼働増
3Qは、2Qと同様に一部在庫積み増しあり

ARC® 【3Q】【1-3Q】増収

多層材料 【3Q】【1-3Q】増収

EUV材料 【3Q】【1-3Q】増収

固定費等【3Q】増加11億円【1-3Q】増加30億円

半導体

無機
コロイド

【3Q】増収・増益 【1-3Q】増収・増益

【3Q】スノーテックス(特に研磨剤)、オルガノ・モノマーゾル増収
【1-3Q】スノーテックス(特に研磨剤)、オルガノ・モノマーゾル増収

(億円)

	2024年度 予想 (2024年11月発表)		2024年度 実績		業績予想比
	3Q	1-3Q	3Q	1-3Q	3Q
売上高	245	731	256	742	+11
営業利益	73	217	79	223	+6

固定費等【3Q】下ぶれ2億円(増益要因)

【3Q】売上高・営業利益上ぶれ

ディスプレイ

光IPS

売上高上ぶれ
(大型モニター、タブレット向け上ぶれ)ラビング
IPS

売上高下ぶれ

VA

売上高上ぶれ(24年度4Qからの出荷前倒し)

【3Q】売上高上ぶれ・営業利益予想通り

先端世代を中心に市場回復、顧客稼働増
3Qは、2Qと同様に一部在庫積み増しあり

半導体

ARC®

売上高下ぶれ(一部顧客で稼働減)

多層材料

売上高上ぶれ

EUV材料

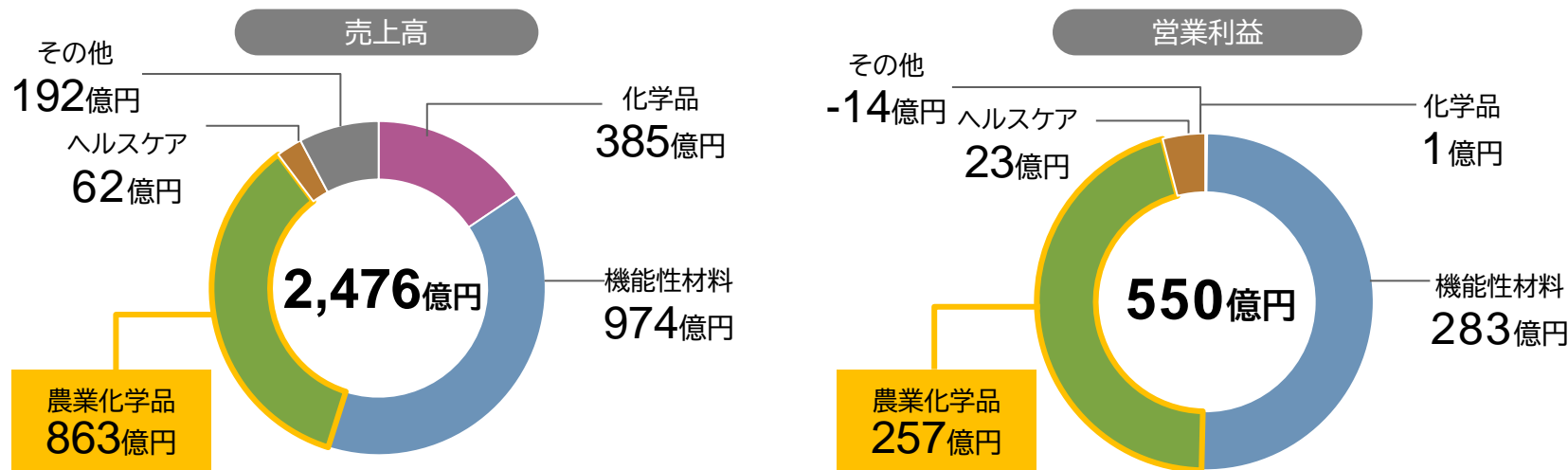
売上高下ぶれ(一部顧客で稼働減)

無機
コーティング

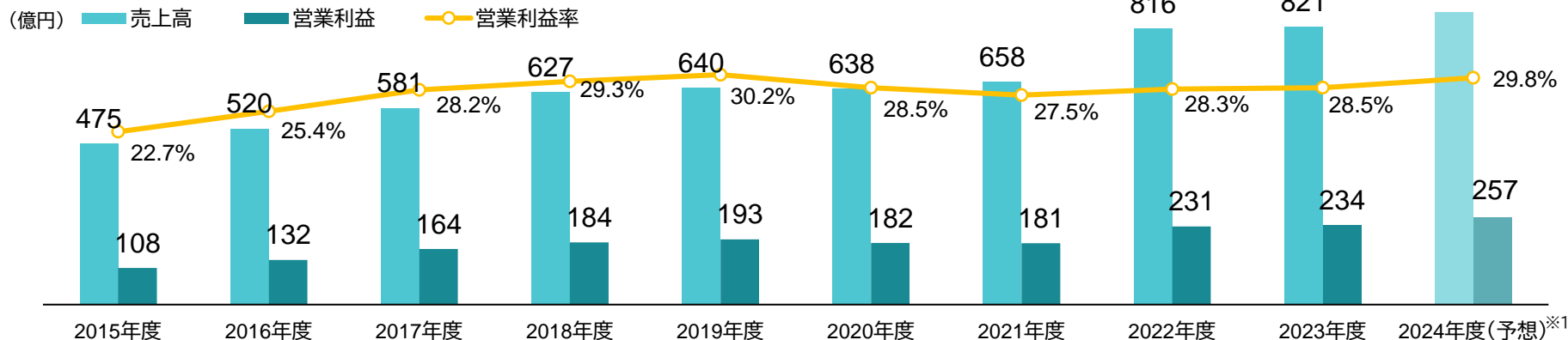
【3Q】売上高・営業利益上ぶれ

オルガノ・モノマーゾル売上高上ぶれ
固定費等 下ぶれ2億円(増益要因)

2024年度セグメント別業績予想※1



農業化学品セグメント業績推移※2



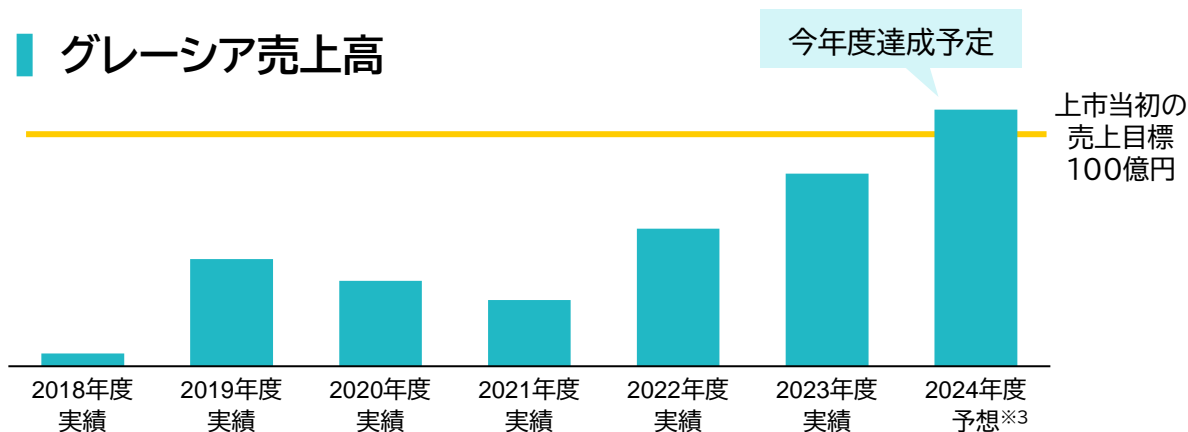
※1 予想は2025年2月発表

※2 2022年4月に組織改定を実施。2015～2020年度実績は旧セグメント区分。2021年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p60参照)

■ 1-3Qで11%増収、業績予想比でも上ぶれ

主要製品名 (農薬:2024年度売上高順)	種類	前年同期比		業績予想比	
		3Q	1-3Q	3Q	
農薬	ラウンドアップ※1	除草剤	+2%	-1%	上ぶれ
	アルテア	除草剤	-11%	+8%	上ぶれ
	グレーシア	殺虫剤	+12%	+33%	下ぶれ
	タルガ	除草剤	-5%	-37%	上ぶれ
	ダイセン	殺菌剤	-30%	-26%	下ぶれ
	パーミット	除草剤	+332%	+9%	上ぶれ
	ライメイ	殺菌剤	+149%	+130%	上ぶれ
動物薬	フルララネル	動物薬	-3%	+14%	上ぶれ
セグメント合計※2		-	+11%	+11%	上ぶれ

■ グレーシア売上高



参考

[ラウンドアップの現状説明会資料](#) (2020年1月22日発表)

[農業化学品事業説明会資料](#) (2022年9月28日発表)

※1 ラウンドアップALは、2024年度1-3Q実績のラウンドアップ売上高全体の31%を占める

※2 セグメント合計の前年同期比は値引きを含む

※3 2025年2月発表

(億円)

	2023年度 実績			2024年度 実績			前年同期比		
	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q
売上高	353	132	485	392	146	538	+39	+14	+53
営業利益	116	29	145	142	37	179	+26	+8	+34

固定費等【3Q】増加4億円【1-3Q】増加2億円(一過性要因(償却費減少11億円)を含む)

【3Q】増収・増益

ラウンドアップ	増収	パーミット	増収(輸出:24年度は3Qに販売が偏重)
アルテア	減収(輸出:アジアでの流通在庫影響)	ライメイ	増収(輸出:欧州での需要増)
グレーシア	増収(国内:拡販)	フルララネル	減収(原薬:一部出荷上期へ前倒しにより減収、ロイヤリティ:減収、一部円高影響あり)
ダイセン	減収(輸出:24年度は4Qに販売が偏重)		

【1-3Q】増収・増益

ラウンドアップ	減収(ML:流通在庫影響により数量減)	パーミット	増収(輸出:欧州での需要増)
グレーシア	増収(国内:拡販、輸出:アジア等での拡販)	ライメイ	増収(輸出:欧州での需要増)
タルガ	減収(輸出:23年度へ出荷前倒し、欧州での流通在庫影響)	フルララネル	増収(原薬出荷・ロイヤリティともに増収、一部円安影響あり)
ダイセン	減収(輸出:24年度は4Qに販売が偏重)		

(億円)

	2024年度 予想 (2024年11月発表)		2024年度 実績		業績予想比
	3Q	1-3Q	3Q	1-3Q	3Q
売上高	125	517	146	538	+21
営業利益	24	166	37	179	+13

固定費等 【3Q】下ぶれ2億円(増益要因)

【3Q】売上高・営業利益上ぶれ

ラウンドアップ 売上高上ぶれ

グレーシア 売上高下ぶれ(輸出:下ぶれ)

タルガ 売上高上ぶれ(輸出:一部出荷4Qより前倒し)

パーミット 売上高上ぶれ(輸出:米国、アジアでの需要増による増収)

ライメイ 売上高上ぶれ(輸出:一部出荷4Qより前倒し)

フルララネル 売上高上ぶれ
(原薬:上ぶれ、ロイヤリティ:予想通り、一部円高影響あり)

上市年度	製品名	分類	開発経緯	備考
2002	ラウンドアップ	除草剤	買収	米国モンサント社より国内事業を買収、継続成長中
2008	ライメイ	殺菌剤	自社開発	
2008	スターマイト	殺虫剤	自社開発	
2009	パルサー(チフルザミド)	殺菌剤	買収	米国ダウ社より世界事業を買収
2010	ラウンドアップマックスロードAL	除草剤	自社開発	一般家庭向け希釈済みシャワータイプ除草剤。2016年AlⅡ、2017年AlⅢ上市
2011	アルテア	除草剤	自社開発	2011年韓国で上市、2012年日本で上市
2013	フルララネル	動物用医薬品原薬	自社開発	米国MSD社※1向けにブラバクト®原薬として出荷開始
2014	ブラバクト®※2	ペット動物用医薬品	-	2014年4月欧州、6月米国、15年7月日本で上市
2017	トランスフォーム™/エクシード™ /ビレスコ™	殺虫剤	導入	米国ダウ社より導入
2018	グレーシア	殺虫剤	自社開発	広範囲の重要害虫に有効、ミツバチへの影響が少ない。2018年韓国、2019年日本、2021年インド・インドネシアで上市以降、順次販売国拡大中(ピーク時売上高目標100億円)
2019	クインテック(キノキシフェン)	殺菌剤	買収	2019年11月米国コルテバ社より世界事業を買収。果樹野菜のうどんこ病(カビの1種)の発病予防に非常に効果的
2020	ダイセン(マンゼブ)	殺菌剤	買収	2020年12月米国コルテバ社より日本・韓国事業を買収。果樹野菜用の保護除菌剤、耐雨性に優れる
2024	バルダー(ジメスルファゼット) (NC-653)	除草剤	自社開発	イネへの優れた安全性があり、抵抗性ホタルイや難防除雑草クログワイに高い効果を持つ(ピーク時売上目標35億円)
2027	未定(NC-520)	殺虫剤	共同開発	他社との共同開発の新規水稲用殺虫剤。ウンカ類への効果が高い(混合剤も含めピーク時売上目標25億円)
2027	未定(イプトリアゾピリド) (NC-656)	除草剤	自社開発	抵抗性イネ科雑草(ヒエ・アゼガヤ)に優れた効果を持つ。当社初の水稲用茎葉除草剤(ピーク時売上高目標100億円)

既存製品

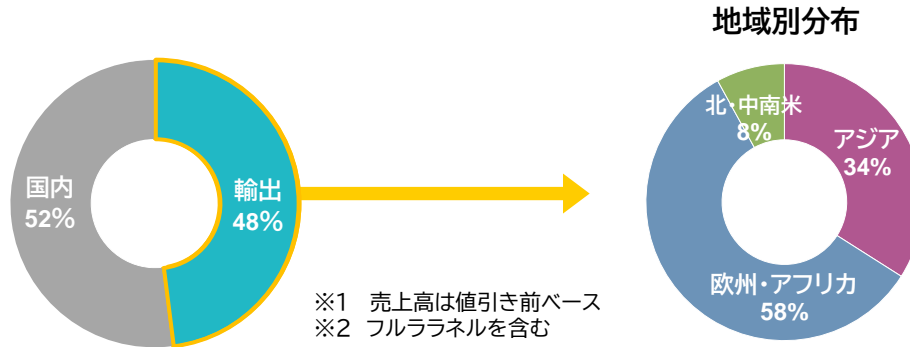
新製品・パイプライン

新製品群の
ピーク時売上高
目標合計
310億円

※1 MSD社:米国メルク社のアニマルヘルス事業部門のMSD Animal Health 社の略称 ※2 ブラバクト®:MSD社の販売製品名

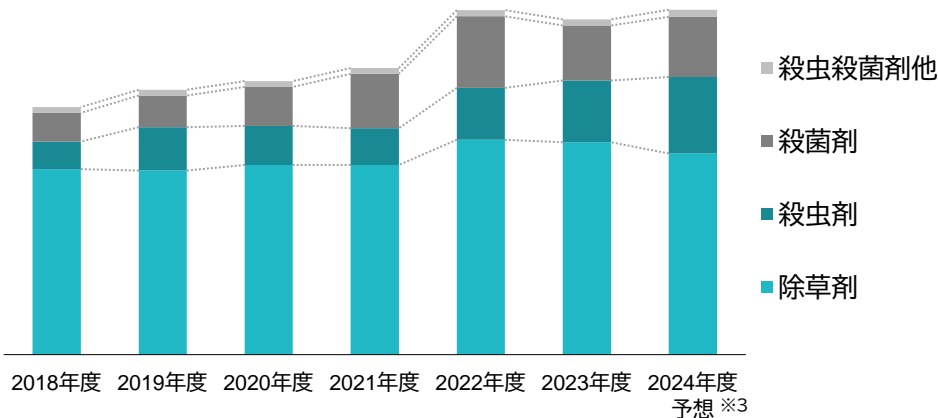
国内農薬販売 第1位(2022年10月~2023年9月)
 農薬売上高は国内向けの方が海外向けよりも大きい

農業化学品セグメントの輸出比率(2023年度実績)※1・2

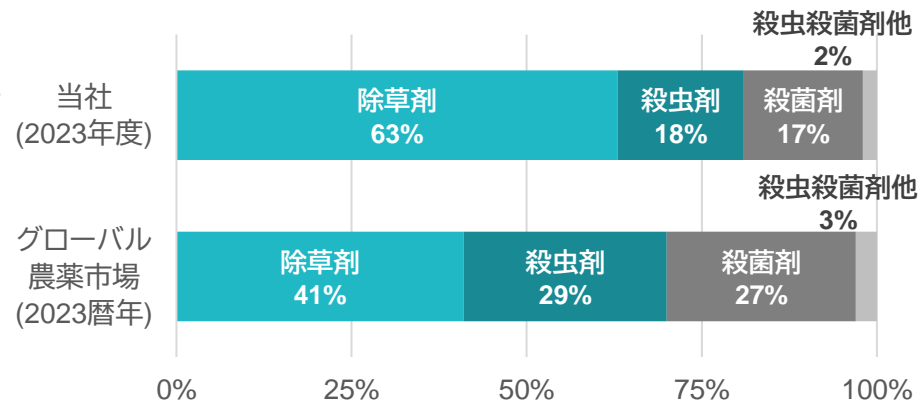


既存剤の拡販、自社開発剤の上市、剤の買収・導入により、製品ポートフォリオの拡充を進める

当社の農薬売上高推移

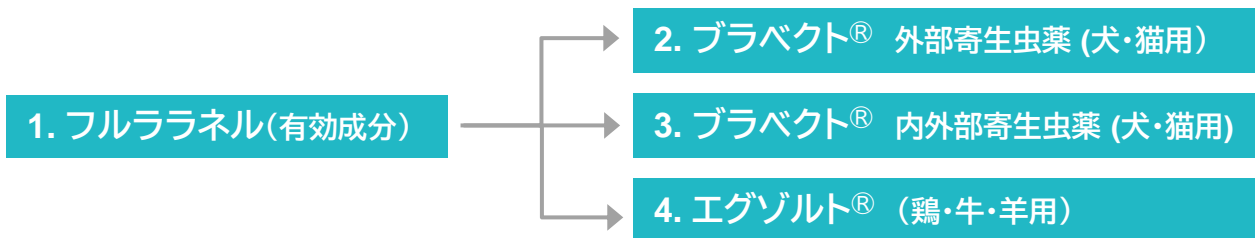


当社の農薬売上高構成比



※3 2025年2月発表

- 当社が発明した化合物「フルララネル」を有効成分とするブラベクト®シリーズ・エグゾルト®は現在100か国以上で販売中
- ブラベクト®最大の特徴は12週間にわたる効果持続性(競合製品は1か月程度)



1. フルララネル(Fluralaner)

- ブラベクト®・エグゾルト®の有効成分。当社がMSD社※1に供給
- これまでのペット用外部寄生虫薬とは異なる新たな作用機序を有している
- 化合物特許
 - 2025年3月に終了するが、多数の国で延長制度あり
 - UK、ドイツ、フランス等一部欧州諸国では、2029年2月まで延長済み、米国は2027年6月まで延長済み

2. ブラベクト® (BRAVECTO®) 外部寄生虫薬

- MSD社が開発したペット用外部寄生虫薬。犬・猫のノミ、マダニの主要種に対し即効性に優れる
- 通常1か月毎に投薬する既存製品より殺虫効果の持続性が長く、12週間※2にわたって持続する
- 犬向けチュアブルタブレット(経口投与製剤)
 - 2014年4月欧州、以降米国、日本等上市
 - 2020年7月1か月剤(子犬向け)米国上市
- 犬、猫向けスポットオン製品(経皮投与製剤)
 - 2016年7月欧州、以降米国、日本等上市
- 犬向け注射剤 (BRAVECTO® Quantum)
 - 12か月※3の効果持続性
 - 2024年6月豪州、以降欧州等上市

3. ブラベクト® (BRAVECTO®) 内外部寄生虫薬

- BRAVECTO® Plus
 - 猫向けスポットオン合剤
 - 2018年7月欧州、以降米国、日本等上市
- BRAVECTO® TriUNO
 - 犬向けチュアブルタブレット(3種合剤)
 - 1か月の効果持続性
 - 2024年10月欧州、中南米にて承認

4. エグゾルト® (EXZOLT®)

- 鶏向けワクモ駆除剤(飲水投与)
 - 2017年欧州、以降韓国、中東、日本等上市
- 牛向け 2022年ブラジル、以降メキシコ上市
- 羊向け 2023年豪州、NZ上市

※1 米国メルク社のアニマルヘルス事業部門のMSD Animal Health 社の略称

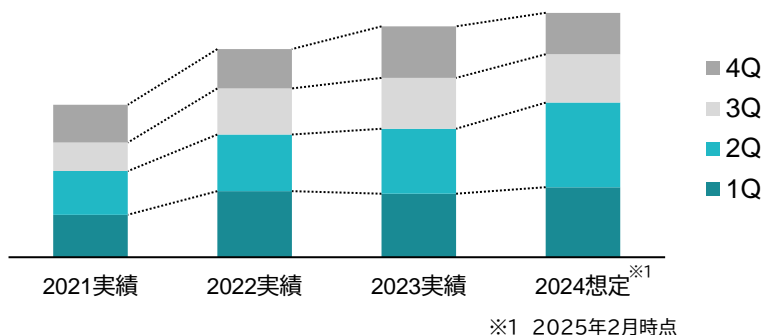
※2 クリロコイタマダニは8週間

※3 クリロコイタマダニは11か月

当社のフルララネル売上高の構成

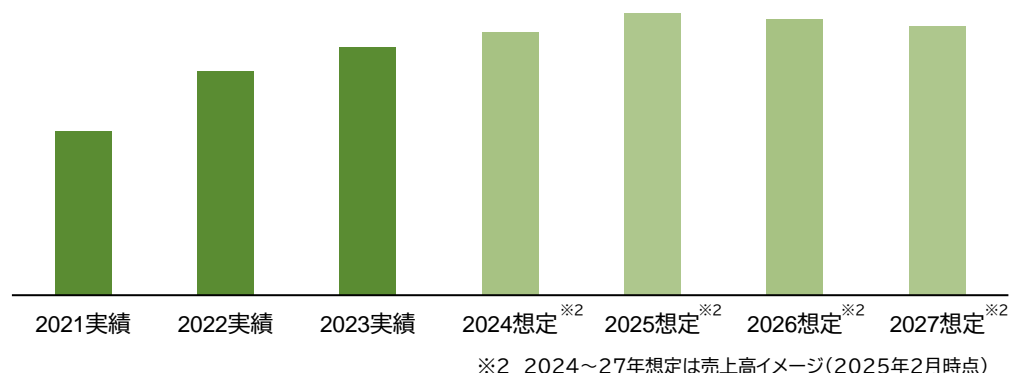
MSD社へのフルララネル販売 + MSD社からのランニングロイヤリティ(RR)

2021～2024年度 四半期別売上高推移 (RR収入含む)



ロイヤリティ収入は、2020年度まで2・4Q計上だったが、会計方針の変更にともない、2021年度からは各四半期に計上されている(p59参照)

2021年度実績～2027年度想定 売上高イメージ推移 (RR収入含む)



- ・2022年度は、2021年度からの出荷後ろ倒しと円安影響により大幅増収
実績為替レートは136円/ドル
- ・2023年度の実績為替レートは145円/ドル
- ・2024年度の想定為替レートは152円/ドル
- ・2025年度、26年度、27年度の想定為替レートは140円/ドル

ブラバクト®の拡大に向けたMSD社の開発状況

- フルララネルを有効成分とするペット向けの新たな内外部寄生虫薬や、既存製品の登録国数の拡大に向けMSD社が開発中

- グローバルな安定供給と製造コスト削減を目指した新たな原体生産拠点
- 計画通り設立完了し、2022年度よりNBRを連結子会社に追加。2023年3月から商業稼働を開始
- 2023年度以降は単体黒字化

Nissan Bharat Rasayan Private Limited(NBR)概要

本社所在地	ハリヤナ(Haryana)州グルガオン(Gurgaon)(ニューデリー近郊)
工場所在地	グジャラート(Gujarat)州サイカ(Saykha)に新設 (土地は同州産業開発公社(GIDC)より賃借)
営業開始日	2020年4月1日
事業内容	当社の農業(グレーシア、ライメイ等)原体を製造し、 当社へ販売
従業員数	約150名(2024年4月1日時点)
工場稼働時期	2022年度4Qより稼働開始
株主	当社70%、Bharat Rasayan Ltd(略称BRL)30%
取締役会	当社指名5名、BRL指名2名、中立1名、合計8名

Bharat Rasayan Ltd(BRL)概要

設立	1989年(インド大手農業製造販売会社)
上場	インド国立証取(NSE)、ボンベイ証取(BSE)
主要株主	グプタ(Sat Narain Gupta)会長等創業家一族74.99%
損益状況	2022年度売上高12,343百万ルピー、税引後利益1,246百万ルピー
工場	グジャラート州(Gujarat)ダヘジ(Dahej)、ハリヤナ州(Haryana) ロータク(Rohtak)の2工場
当社との関係	一部当社品を受託生産、グループ会社のBharat Certis Agriscienceが タルガ、パルサー、パーミットをインド国内で販売

資金計画 (2022年5月発表時点)

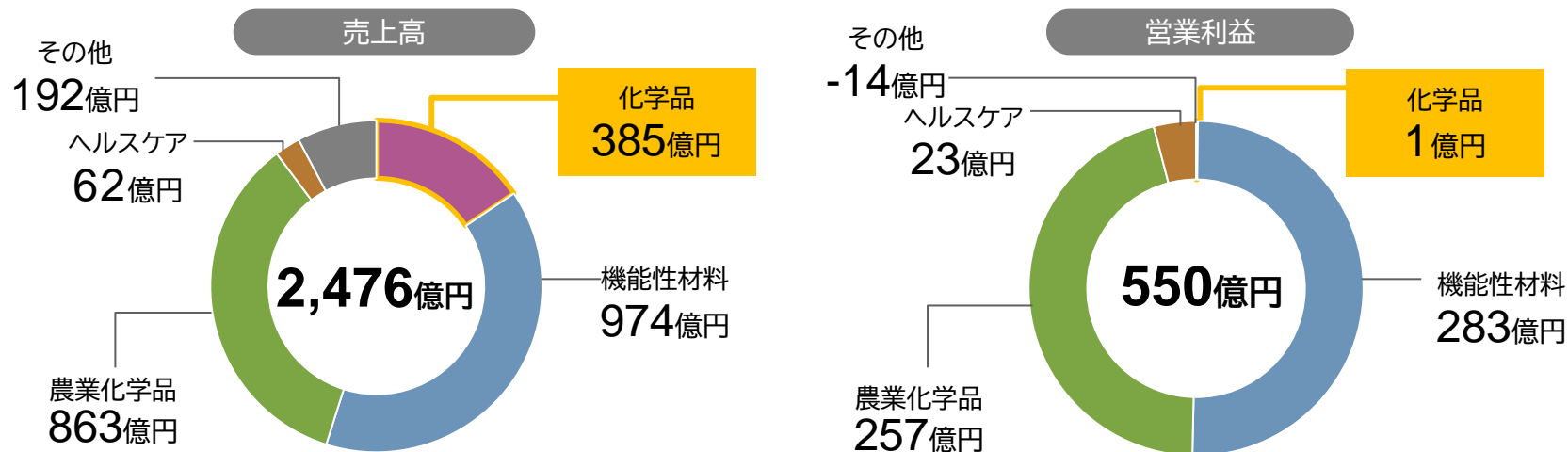
(億円)

設備投資	60	資本金	23
運転資金他	28	当社貸付	65
所要資金合計	88	資金調達合計	88

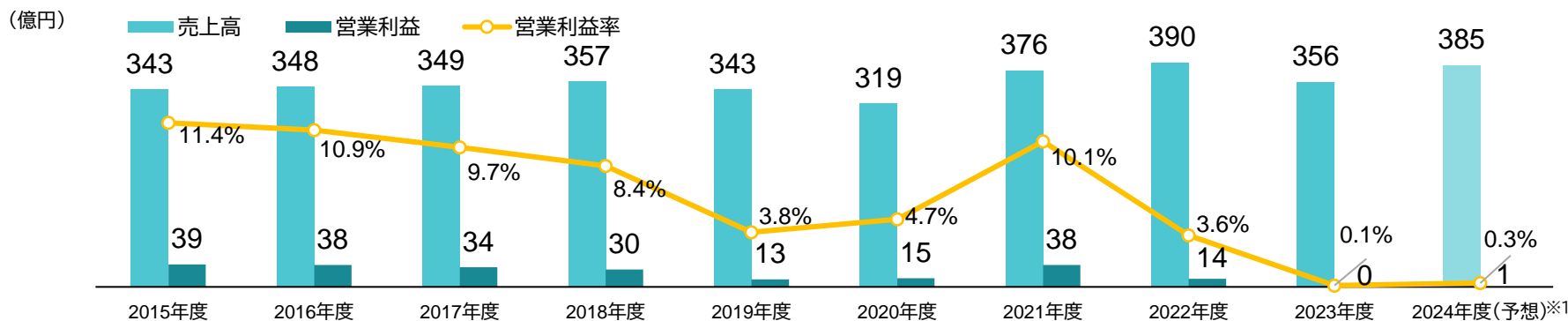
当社メリット

- 信頼できる経験豊富な現地パートナーの協力体制
- 有効成分の供給源の多様性・安全性確保と、原料不足リスクの低減
- 国内工場に比べて低い製造コスト
- すぐに利用できる工場用地(借地権の正式認可手続き完了済み)
- 既存の現地企業のM&Aに比べ、経営・財務リスクを大幅に軽減

2024年度セグメント別業績予想※1



化学品セグメント業績推移※2



※1 予想は2025年2月発表

※2 2022年4月に組織改定を実施。2015～2020年度実績は旧セグメント区分。2021年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p60参照)

(億円)

	2023年度 実績			2024年度 実績			前年同期比		
	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q
売上高	179	96	275	179	102	281	0	+6	+6
ファインケミカル	60	30	90	63	34	97	+3	+4	+7
基礎化学品	119	66	185	116	68	184	-3	+2	-1
営業利益	-1	4	3	-4	5	1	-3	+1	-2

固定費等 【3Q】増加1億円 【1-3Q】増加6億円

【3Q】増収・増益 【1-3Q】増収・増益

ファインケミカル

テピック一般	【3Q】-17%減収 【1-3Q】+14%増収
テピック電材	【3Q】+23%増収(上期から一部出荷後ろ倒し) 【1-3Q】+12%増収
環境化学品	【3Q】+20%増収 【1-3Q】+3%増収
ファインオキシコール	【3Q】+54%増収(化粧品用途需要回復) 【1-3Q】+28%増収(化粧品用途需要回復)

【3Q】増収・増益 【1-3Q】減収・減益

基礎化学品

尿素・アドブルー®	【3Q】+3%増収 【1-3Q】-9%減収 (上期は震災影響による在庫水準減で出荷減)
高純度硫酸	【3Q】+9%増収(半導体向け需要増) 【1-3Q】+25%増収(半導体向け需要増)
硝酸製品	【3Q】-1%減収 【1-3Q】-4%減収

(億円)

	2024年度 予想 (2024年11月発表)		2024年度 実績		業績予想比
	3Q	1-3Q	3Q	1-3Q	3Q
売上高	103	282	102	281	-1
ファインケミカル	34	97	34	97	0
基礎化学品	69	185	68	184	-1
営業利益	2	-2	5	1	+3

固定費等 【3Q】下ぶれ2億円(増益要因)

【3Q】売上高予想通り、営業利益上ぶれ

ファインケミカル

テピック一般 売上高下ぶれ

テピック電材 売上高上ぶれ

環境化学品 売上高下ぶれ

ファインオキシコール 売上高上ぶれ
(化粧品用途需要回復)

【3Q】売上高・営業利益下ぶれ

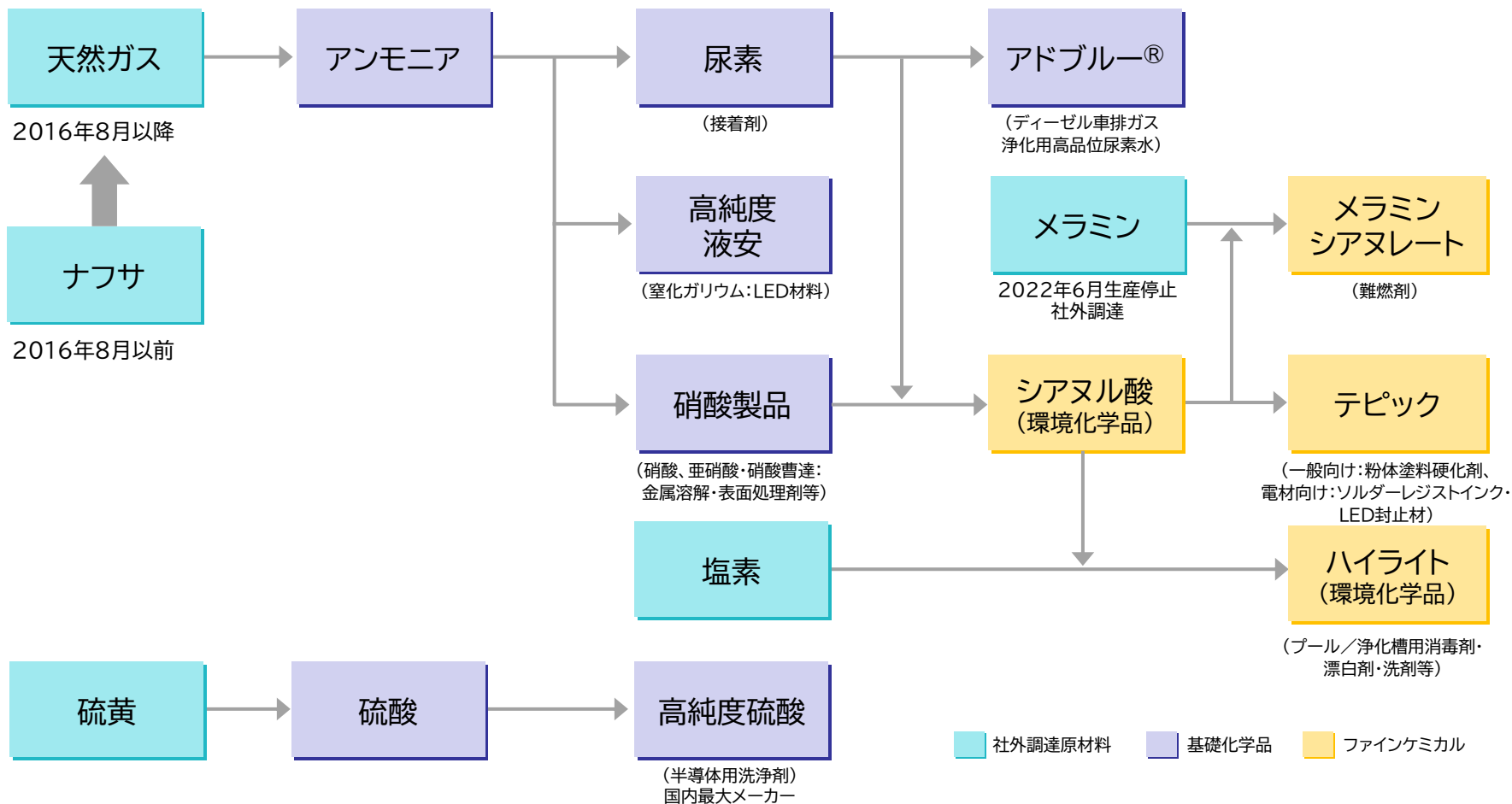
基礎化学品

尿素・アドブルー® 売上高予想通り

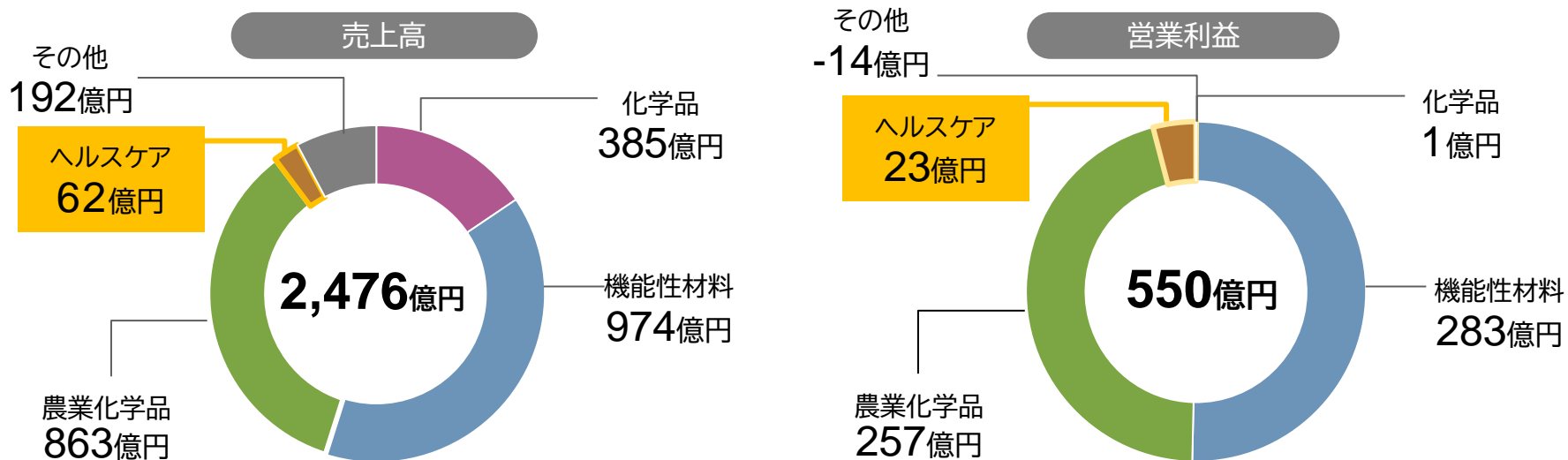
高純度硫酸 売上高下ぶれ
(顧客稼働の下ぶれ)

硝酸製品 売上高予想通り

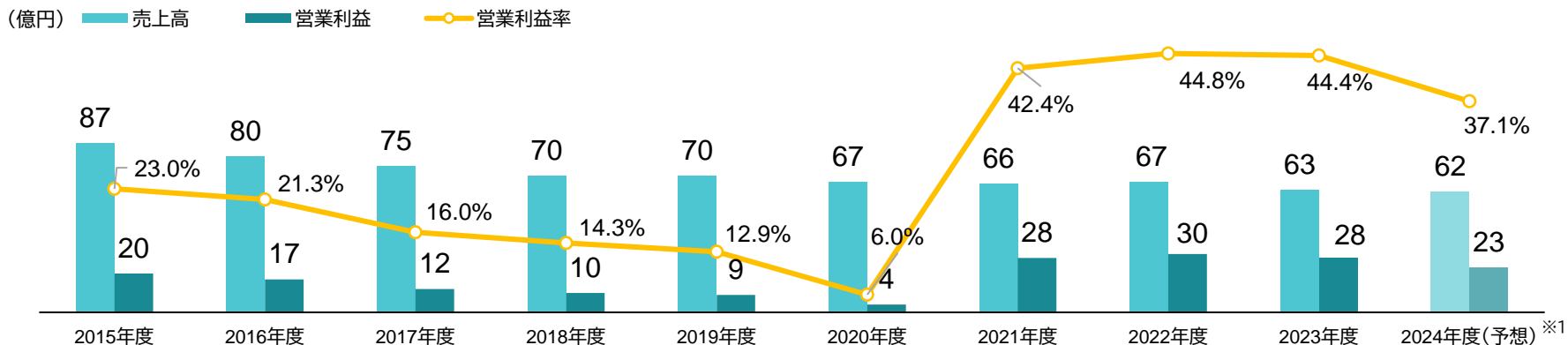
- 主要製品は、アンモニア系と硫酸系
- 2023年度アンモニア国内生産能力シェアはわずか11%
- 規模を追わず、高純度硫酸やテピックなどの高付加価値製品へ注力



2024年度セグメント別業績予想※1



ヘルスケアセグメント業績推移※2



※1 予想は2025年2月発表

※2 2022年4月に組織改定を実施。2015～2020年度実績は旧セグメント区分。2021年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p60参照)

リバロ

2003年に興和から上市した高コレステロール血症治療薬。現在、世界30か国以上で販売中(当社が原薬を供給)

売上高(原薬販売)の推移	2020年度 ^{※2}	2021年度	2022年度	2023年度 ^{※3}	2024年度 予想 (2025年2月発表)
前年同期比増減率	-30%	-17%	0%	-5%	-30%
うち国内	+6%	+30%	-17%	-3%	-66%
うち海外	-35%	-28%	+7%	-6%	-19%
2012年度比増減率 ^{※1}	-73%	-78%	-78%	-79%	-85%

※1 2013年8月 国内物質特許満了。2012年度がリバロ売上高(国内外計)のピーク

※2 2020年8月 欧州で市場独占期間満了

※3 2023年11月 米国ジェネリック参入

ファインテック

課題解決受託事業および共同開発型事業として、前臨床から商業生産まで新薬の原薬・中間体製造プロセス研究を受託
特に近年は高活性・高付加価値ジェネリック原薬を中心に新規案件獲得に注力

■ 高付加価値ジェネリック原薬の販売状況

販売開始年度	原薬	用途
2016	マキサカルシトール	尋常性乾癬／二次性副甲状腺機能亢進症治療
2017	エルデカルシトール	骨粗しょう症治療

■ ファインテック売上高の推移 (2014～2024年度)

(億円)

2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 予想 (2025年2月発表)
18	23	24	25	26	29	38	42	43	40	46

(億円)

	2023年度 実績			2024年度 実績			前年同期比		
	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q
売上高	35	13	48	33	11	44	-2	-2	-4
ヘルスケア	13	6	19	8	5	13	-5	-1	-6
ファインテック	23	7	30	25	6	31	+2	-1	+1
営業利益	18	5	23	13	3	16	-5	-2	-7
ヘルスケア	6	2	8	1	1	2	-5	-1	-6
ファインテック	12	3	15	11	2	13	-1	-1	-2

※ 億円未満を四捨五入して表示しており、これによりヘルスケア・ファインテックの合算値はセグメント合計と一致しない場合がある

【3Q】減収・減益

ヘルスケア減収(リバロ国内増収も、輸出減収)、ファインテック減収(上期への一部出荷前倒し)

【1-3Q】減収・減益

ヘルスケア減収(リバロ国内・輸出とも減収)、ファインテック増収(顧客在庫積み増しによる出荷増や23年度から24年度への出荷後ろ倒し)

(億円)

	2024年度 予想 (2024年11月発表)		2024年度 実績		業績予想比
	3Q	1-3Q	3Q	1-3Q	3Q
売上高	11	44	11	44	0
ヘルスケア	3	11	5	13	+2
ファインテック	7	32	6	31	-1
営業利益	3	16	3	16	0
ヘルスケア	0	1	1	2	+1
ファインテック	3	14	2	13	-1

※ 億円未満を四捨五入して表示しており、これによりヘルスケア・ファインテックの合算値はセグメント合計と一致しない場合がある

【3Q】売上高・営業利益予想通り

ヘルスケア売上高上ぶれ(リバロ国内・輸出とも上ぶれ)、ファインテック売上高下ぶれ(ジェネリック原薬出荷下ぶれ)

Contents

01

2024年度第3四半期 連結決算報告 P3

02

セグメント概況 P11

03

2024年度通期 業績予想 P36

04

ESGトピックス P41

05

参考資料 P46

2024年度業績予想を上方修正(通期営業利益 550億円)

1-3Q実績および4Q見通しを踏まえ、通期予想を策定

主要セグメント※1の通期予想は2024年11月発表から据え置き、調整額予想を上方修正

※1 化学品、機能性材料、農業化学品、ヘルスケア

通期	前年同期比
----	-------

- 売上高は209億円増収(+9%)
- 営業利益は68億円増益(+14%)、純利益は29億円増益(+8%)
- 営業利益は過去最高益を更新
- ROE予想は17.7%

通期	業績予想比 (2024年11月発表予想との比較)
----	-----------------------------

- 売上高は26億円上ぶれ
- 営業利益は20億円上ぶれ、純利益は15億円上ぶれ

足元の状況

今回発表した4Q予想値に対する、足元での主要セグメントの4Q売上見込みは以下の通り

- 半導体や無機、海外農薬は上ぶれる可能性あり
- 動物薬やファインテックは2025年度への一部出荷期ずれにより下ぶれる可能性あり

株主還元予想

- 年間配当 164円 (2024年11月発表から変更なし)
- 自己株式取得 100億円 完了(期間:2024年5月~12月)

配当	通期164円(中間70円、期末94円) 配当性向55.2% 前年比:同額、2024年11月発表比:変更なし
自己株式取得	100億円 完了(取得期間:2024年5月~12月、2.0百万株) 2023年度実績:100億円、1.7百万株
自己株式消却	1.0百万株 消却済(2024年9月)
総還元性向予想	79.4%
中期経営計画目標	総還元性向75%、配当性向55%

2024年度業績予想サマリー 前年同期比

(億円)

	2023年度 実績					2024年度 予想 (2025年2月発表)					前年同期比				
	上期	3Q	4Q	下期	年間	上期 実績	3Q 実績	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間
売上高	1,057	496	714	1,210	2,267	1,182	566	728	1,294	2,476	+125 (+12%)	+70	+14	+84 (+7%)	+209 (+9%)
営業利益	241	93	148	241	482	283	128	139	267	550	+42 (+18%)	+35	-9	+26 (+11%)	+68 (+14%)
営業外損益	21	-5	18	13	34	-4	26	-13	13	9	-25	+31	-31	0	-25
為替差損益	19	-8	11	3	22	-8	18	-15	3	-5	-27	+26	-26	0	-27
経常利益	262	88	166	254	516	279	154	126	280	559	+17 (+7%)	+66	-40	+26 (+10%)	+43 (+8%)
特別損益	6	0	-4	-4	2	8	0	6	6	14	+2	0	+10	+10	+12
純利益※1	195	65	120	185	380	205	112	92	204	409	+10 (+5%)	+47	-28	+19 (+10%)	+29 (+8%)
EBITDA※2	300	129	191	320	620	345	167	182	349	694	+45	+38	-9	+29	+74
EPS(円/株)	139.55	46.47	86.80	133.27	272.82	148.78	81.49	66.98	148.47	297.25	+9.23	+35.02	-19.82	+15.20	+24.43
配当(円/株)	70	-	-	94	164	70	-	-	94	164	0	-	-	0	0
配当性向(%)	-	-	-	-	60.1%	-	-	-	-	55.2%	-	-	-	-	-4.9pt
配当総額	98	-	-	130	228	96	-	-	129	225	-2	-	-	-1	-3
売上高営業利益率	22.8%	18.8%	20.7%	19.9%	21.3%	24.0%	22.5%	19.1%	20.6%	22.2%	+1.2pt	+3.7pt	-1.6pt	+0.7pt	+0.9pt
ROE	-	-	-	-	17.1%	-	-	-	-	17.7%	-	-	-	-	+0.6pt
為替レート(円/ドル)	141	148	149	148	145	153	152	150	150	152	-	-	-	-	-
原油(JCC) (ドル/bbl)※3	83	91	84	88	86	87	78	87	83	85	-	-	-	-	-

※1 純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す ※2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 ※3 実績は財務省貿易統計ベース

2024年度業績予想サマリー 業績予想比

(億円)

	2024年度 予想 (2024年11月発表)			2024年度 予想 (2025年2月発表)			業績予想比	
	上期 実績	下期	年間	上期 実績	下期	年間	下期	年間
売上高	1,182	1,268	2,450	1,182	1,294	2,476	+26	+26
営業利益	283	247	530	283	267	550	+20	+20
営業外損益	-4	6	2	-4	13	9	+7	+7
為替差損益	-8	0	-8	-8	3	-5	+3	+3
経常利益	279	253	532	279	280	559	+27	+27
特別損益	8	6	14	8	6	14	0	0
純利益 ^{※1}	205	189	394	205	204	409	+15	+15
EBITDA ^{※2}	345	329	674	345	349	694	+20	+20
EPS(円/株) ^{※3}	148.78	137.16	285.94	148.78	148.47	297.25	+11.31	+11.31
配当(円/株)	70	94	164	70	94	164	0	0
配当性向(%) ^{※3}	-	-	57.4%	-	-	55.2%	-	-2.2pt
配当総額	96	129	225	96	129	225	0	0
売上高営業利益率	24.0%	19.4%	21.6%	24.0%	20.6%	22.2%	-	-
ROE	-	-	17.1%	-	-	17.7%	-	+0.6pt
為替レート(円/ドル)	153	145	149	153	150	152	-	-
原油(JCC)(ドル/bbl) ^{※3}	87	87	87	87	83	85	-	-

※1 純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す ※2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 ※3 実績は財務省貿易統計ベース

セグメント別 2024年度通期 前年同期比

(億円)

		2023年度 実績					2024年度 予想 (2025年2月発表)					前年同期比				
		上期	3Q	4Q	下期	年間	上期 実績	3Q 実績	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間
化学品	売上高	179	96	81	177	356	179	102	104	206	385	0 (0%)	+6	+23	+29 (+17%)	+29 (+8%)
	営業利益	-1	4	-3	1	0	-4	5	0	5	1	-3 (-)	+1	+3	+4 (-)	+1 (-)
機能性材料	売上高	405	214	227	441	846	486	256	232	488	974	+81 (+20%)	+42	+5	+47 (+11%)	+128 (+15%)
	営業利益	111	63	51	114	225	144	79	60	139	283	+33 (+29%)	+16	+9	+25 (+22%)	+58 (+26%)
農業化学品	売上高	353	132	336	468	821	392	146	325	471	863	+39 (+11%)	+14	-11	+3 (+1%)	+42 (+5%)
	営業利益	116	29	89	118	234	142	37	78	115	257	+26 (+22%)	+8	-11	-3 (-3%)	+23 (+10%)
ヘルスケア	売上高	35	13	15	28	63	33	11	18	29	62	-2 (-7%)	-2	+3	+1 (+6%)	-1 (-2%)
	営業利益	18	5	5	10	28	13	3	7	10	23	-5 (-30%)	-2	+2	0 (+2%)	-5 (-18%)
卸売・その他・ 調整額	売上高	85	41	55	96	181	92	51	49	100	192	+7	+10	-6	+4	+11
	営業利益	-3	-8	6	-2	-5	-12	4	-6	-2	-14	-9	+12	-12	0	-9
合計	売上高	1,057	496	714	1,210	2,267	1,182	566	728	1,294	2,476	+125 (+12%)	+70	+14	+84 (+7%)	+209 (+9%)
	営業利益	241	93	148	241	482	283	128	139	267	550	+42 (+18%)	+35	-9	+26 (+11%)	+68 (+14%)

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

※ 卸売：日星産業、その他：日産物流・日産緑化・日産エンジニアリング・NC東京バイ・NCアグロ函館（農業製品の製造。2024年度より連結子会社化）・日本肥糧ほか、調整額：企画本部ほか（内訳はp57, p58参照）

※ 企画本部の2023年度実績・2024年度予想（2025年2月発表）はp47を参照

Contents

01

2024年度第3四半期 連結決算報告 P3

02

セグメント概況 P11

03

2024年度通期 業績予想 P36

04

ESGトピックス P41

05

参考資料 P46

E

(環境)

S

(社会)

- 2021年4月 ダイバーシティステートメントおよびダイバーシティビジョンを設定
- 2022年5月 2050年にカーボンニュートラルへ温室効果ガス(GHG)排出削減長期目標を設定(詳細はp45参照)
- 2022年6月 メラミン停止によるGHG削減(26千トン、2018年度実績の約7%に相当)
- 2022年6月 気候変動対策委員会設置
- 2024年9月 「[統合レポート2024](#)」を発行

G

(ガバナンス)

- 2019年4月 指名・報酬諮問委員会設置(取締役会の任意の諮問機関)
- 2019年6月 取締役等を対象に業績連動型株式報酬制度導入(株式給付信託)
- 2022年6月 役員報酬体系にESG指標を組入れ(基本報酬65%、業績報酬28%、株式報酬7%
業績報酬28%のうち、利益連動部分90%、ESG連動部分10%)
- 2024年6月 女性取締役(社外)2名選任(再任)(取締役は計10名、うち社外4名)
- 2024年12月 「[コーポレートガバナンス報告書](#)」を更新

Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index

- 2024年12月
7年連続で構成銘柄に選定

Member of
**Dow Jones
Sustainability Indices**
Powered by the S&P Global CSA

S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数

- 2024年9月
6年連続で構成銘柄に選定



FTSE

- 2024年6月 FTSE4Good Index Series、FTSE Blossom Japan Indexの構成銘柄に5年連続選定
- 2024年6月 FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexの構成銘柄に3年連続選定

※ FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標)はここに日産化学株式会社が第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。



MSCI

- 2023年6月 MSCI ESG格付け BBBからAへ格上げ
- 2024年1月 MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数
構成銘柄に選定

※ MSCI指数への日産化学株式会社の組み入れ、および本ページにおけるMSCIロゴ、商標、サービスマーク、または指数名称の使用は、MSCIまたはその関係会社による日産化学株式会社の後援、保証、または販売促進ではありません。MSCI指数は、MSCIの独占的財産です。MSCIおよびMSCI指数の名称とロゴは、MSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

**2024 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数**

健康経営優良法人 -ホワイト500-

- 2024年3月 8年連続認定



Morningstar

- 2024年12月 Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index 2年連続で構成銘柄に選定

日経統合報告書アワード

- 2024年2月 「優秀賞」 に選定



「子育てサポート企業」くるみん

- 2023年1月 2回連続認定



外部イニシアティブへの参画



2027年の企業像実現のため、当社が取り組むべきマテリアリティ(重要課題)を特定
取り組みを推進することで社会とともに持続的な成長を目指す

▶▶▶1

人びとの暮らしに役立つ
新たな価値の提供

▶ 日産化学サステナブル
アジェンダ※1

社会課題解決に貢献する製品・
サービスの全売上に占める割合
55%以上維持

※1 社会課題解決に貢献する製品・サービスの提供により、
「地球と人の未来のためにできること」を追求する計画

▶▶▶2

自社事業基盤の強化

▶ 人材の確保・育成
人材育成に関する社員意識調査
肯定回答率
65%以上

▶ ダイバーシティ推進
研究所女性総合職比率 **18%以上**

▶▶▶3

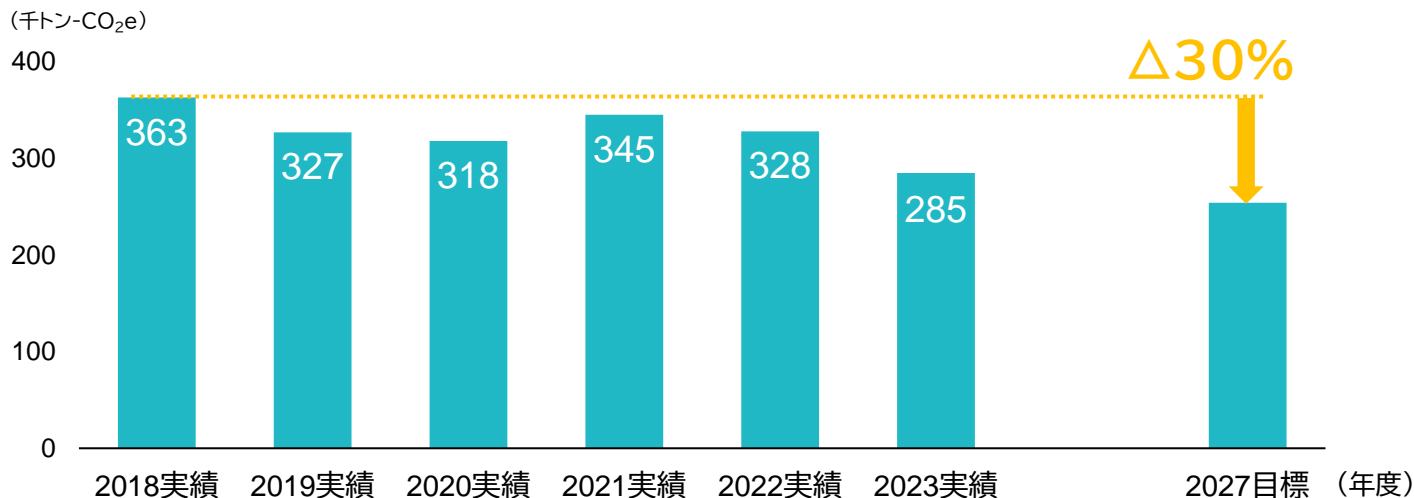
レスポンシブル・ケア活動の
継続的強化

▶ GHG排出削減目標
2018年度比 **30%以上削減**

当社グループの最重要課題

コーポレート・ガバナンス、リスクマネジメント、コンプライアンスの強化

- 2050年のカーボンニュートラル実現に向け、従来の取り組みに加え、生産技術の改善や再生エネルギー導入などに注力する
- GHG排出量2027年度目標:2018年度比30%削減(SCOPE1+2)



他社とのGHG排出量の比較

(千トン-CO₂e)

年度	2011	2018	2019	2020	2021	2022	2023
日産化学(単体ベース)	448	363	327	318	345	328	285
大手総合化学4社平均(連結ベース)	-	-	9,275	8,928	9,226	8,390	7,863

中期経営計画 Vista2027 (2022-2027年度)における取り組み

- 硝酸プラントからのN₂O排出ゼロ
(予定投資額 500百万円 変動費50百万円/年)
- メラミン製造中止
- 小野田工場燃料転換
- ICP本格導入によるGHG排出削減推進
- フロン機器の削減
- 省エネ機器への更新

Contents

01

2024年度第3四半期 連結決算報告 P3

02

セグメント概況 P11

03

2024年度通期 業績予想 P36

04

ESGトピックス P41

05

参考資料 P46

中期経営計画 Vista2027(2022-2027年度)

セグメント別 売上高・営業利益

(億円)

		2021年度 実績※1	2022年度 実績	2023年度 実績	2024年度 予想※2	2024年度 中計	2027年度 中計
化学品	売上高	376	390	356	385	376	401
	営業利益	38	14	0	1	35	39
機能性材料	売上高	817	826	846	974	1,029	1,172
	営業利益	276	254	225	283	321	380
農業化学品	売上高	658	816	821	863	778	823
	営業利益	181	231	234	257	217	210
ヘルスケア	売上高	66	67	63	62	72	115
	営業利益	28	30	28	23	21	43
卸売・その他・ 調整額	売上高	163	182	181	192	295	339
	営業利益	-13	-6	-5	-14	-9	-2
企画本部※3	売上高	0	0	0	2	13	44
	営業利益	-49	-55	-53	-53	-47	-47
合計	売上高	2,080	2,281	2,267	2,476	2,550	2,850
	営業利益	510	523	482	550	585	670

為替レート(円/ドル)	112	136	145	152	110
-------------	-----	-----	-----	-----	-----

(経営指標)

売上高営業利益率	24.5%	22.9%	21.3%	22.2%	20%以上
ROE	19.2%	19.4%	17.1%	17.7%	18%以上
配当性向	44.9%	56.3%	60.1%	55.2%	55%維持
総還元性向	75.6%	78.0%	86.2%	79.4%	75%維持

※1 2021年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p60参照) ※2 2025年2月発表 ※3 企画本部は卸売・その他・調整額の内数

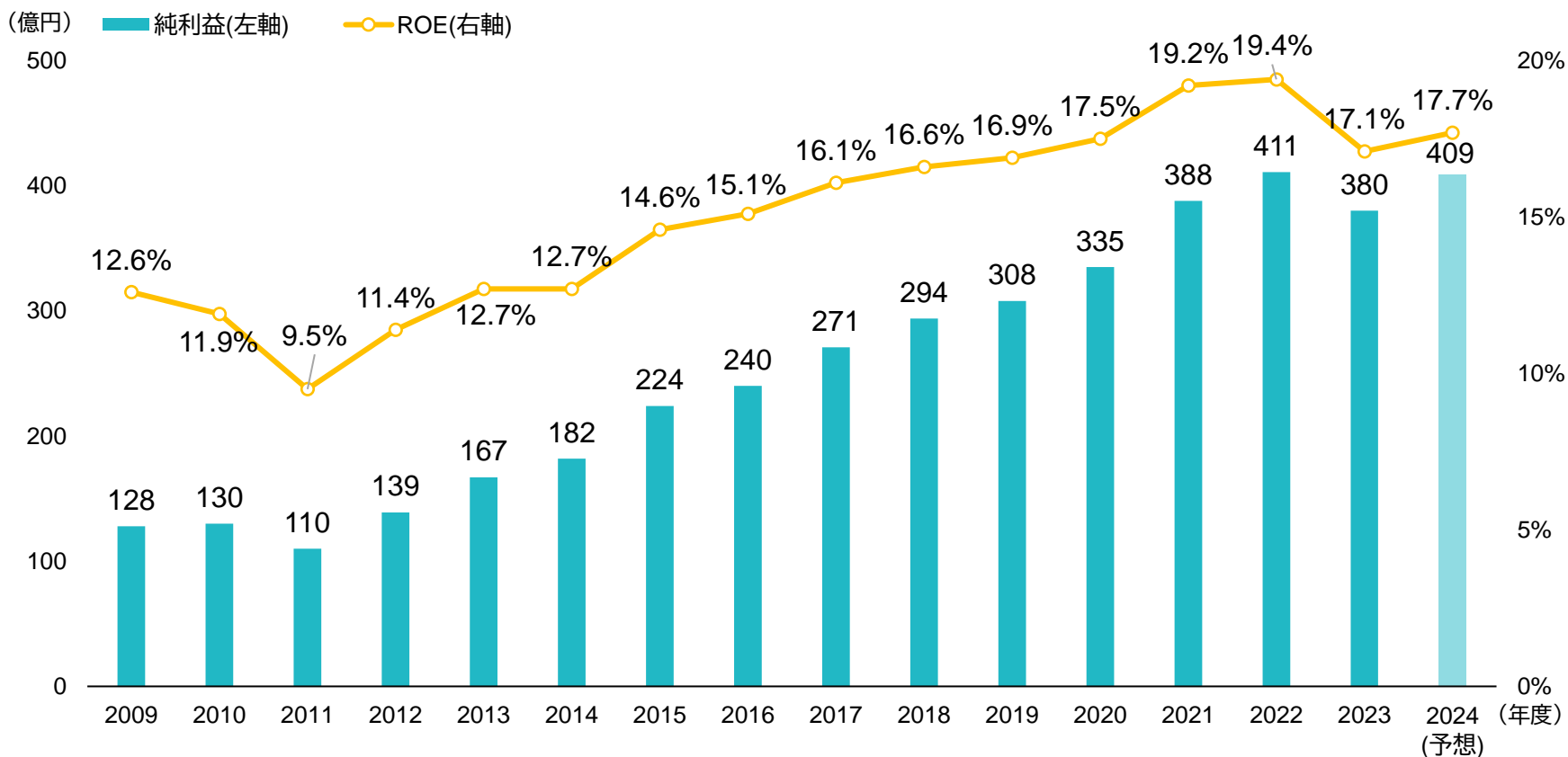
2024年度予想と中期経営計画 Stage I (2022年5月発表)の差異

(億円)

		2024年度 中計(A)	2024年度 予想※1(B)	差異 (B)-(A)	差異要因
化学品	売上高	376	385	+9	ファインケミカル 下ぶれ(-9%) テピック(一般、電材) 基礎化学品 上ぶれ(+9%) 尿素・アドブルー®、高純度硫酸、硝酸製品
	営業利益	35	1	-34	ファインケミカル・基礎化学品下ぶれ 固定費等上ぶれ、原燃料コスト上ぶれ
機能性材料	売上高	1,029	974	-55	ディスプレイ 下ぶれ(-12%) IPS(ラビング・光)、VA、その他ディスプレイ材料 半導体 下ぶれ(-4%) ARC®、多層材料 無機コロイド 上ぶれ(+11%) スノーテックス、オルガノゾル・モノマーゾル
	営業利益	321	283	-38	ディスプレイ・半導体下ぶれ 市場調整により売上高下ぶれ(ディスプレイ・半導体)
農業化学品	売上高	778	863	+85	農薬 上ぶれ(+8%) グレーシア、パーミット 動物薬 上ぶれ(+21%)
	営業利益	217	257	+40	売上高上ぶれ
ヘルスケア	売上高	72	62	-10	ヘルスケア 予想通り ファインテック 下ぶれ(-19%) ジェネリック原薬、新製品
	営業利益	21	23	+2	
卸売・ その他・ 調整額	売上高	295	192	-103	調整額等 下ぶれ
	営業利益	-9	-14	-5	卸売 上ぶれ+11、調整額 下ぶれ-15(うち、企画本部-6)、その他国内子会社 下ぶれ-1
合計	売上高	2,550	2,476	-74	
	営業利益	585	550	-35	

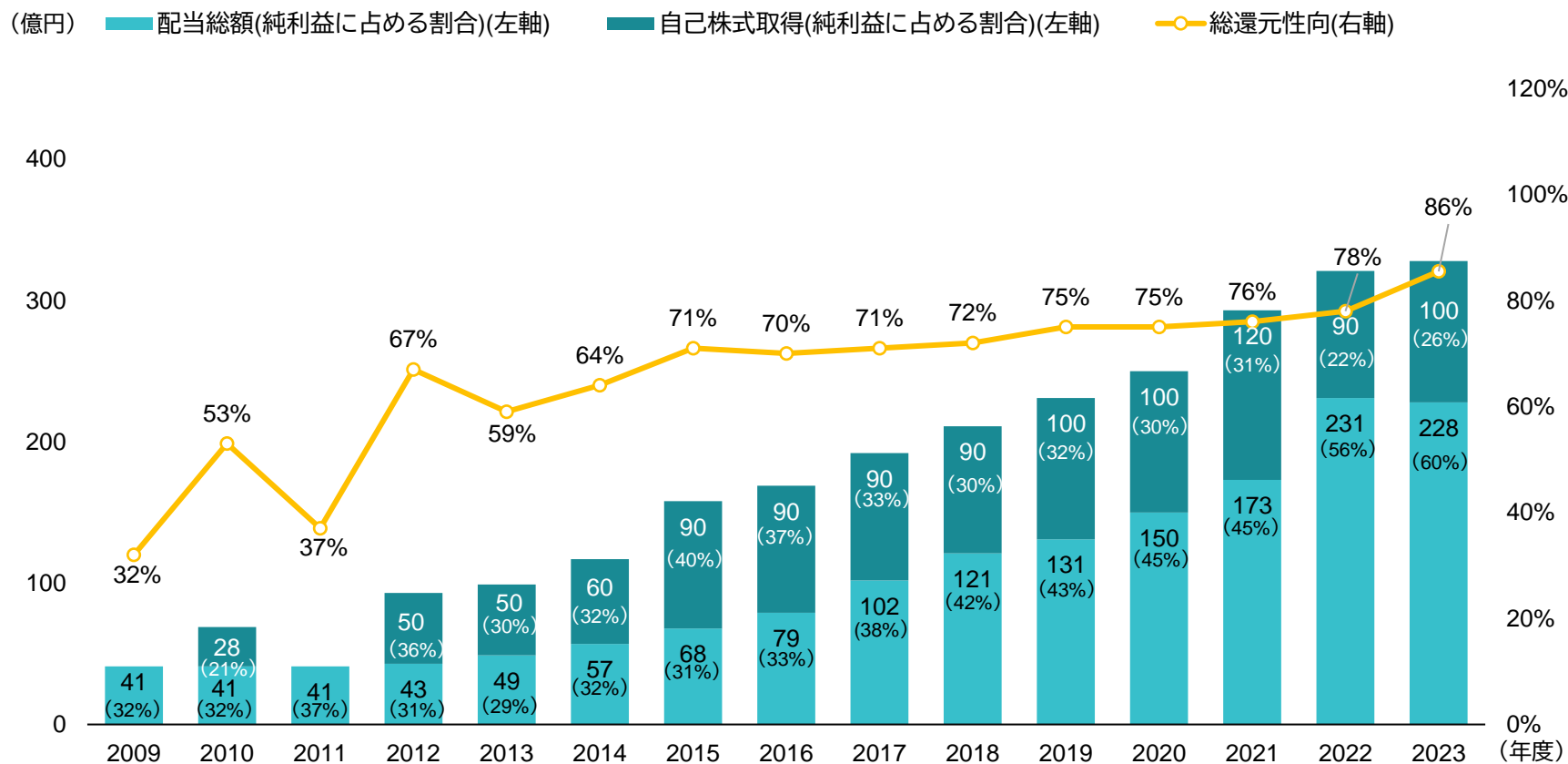
※1 2025年2月発表

- ROEを従前より最重要の経営指標とし、高水準を維持
- 前中期経営計画(2019-2021年度)では16%以上維持を目標に掲げ、達成
- 新中期経営計画(2022-2027年度)では18%以上維持が目標
- 2023年度実績は17.1%



※ 2025年2月発表

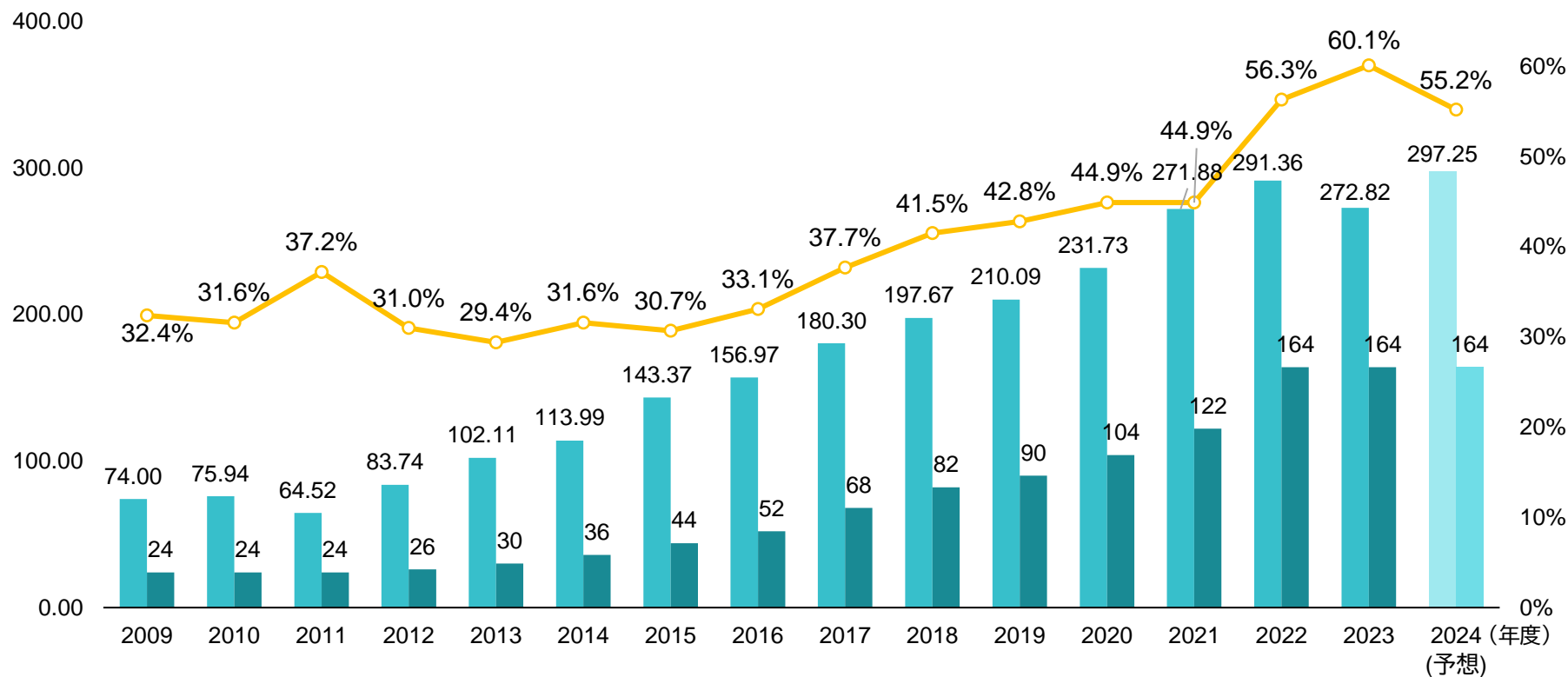
- 前中期経営計画(2019-2021年度)では、2019年度72.5%、2020年度以降75%が目標で、全て達成
- 新中期経営計画(2022-2027年度)では75%が目標(2023年度実績は86.2%)



株主還元 配当性向

- 2015年度30.7%から段階的に引き上げ、2021年度実績は44.9%
- 新中期経営計画(2022-2027年度)では45%から55%へ引き上げ
- 直接的な株主還元を重視
- 2012年度以降2022年度まで11期連続増配
- 2023年度は前年比減益だが配当は同額を維持(164円/株)

(円/株) ■ EPS(左軸) ■ 配当(左軸) ○ 配当性向(右軸)



※ 2025年2月発表

- ROE向上を目的に2006年度より開始
- 2006-23年度取得総額1,235億円、4,777万株(取得開始前発行済株式の25.5%)
- 取得株はすべて消却済み
- 今後も自己株式を継続的に取得し、株主還元を強化
- 2024年5月13日に自己株式取得50億円を発表、追加50億円を5月28日に発表(合計100億円)
2024年12月に予定通り完了(取得株数:2.0百万株)

2006-2023年度 自己株式取得実績(2009年度、2011年度は自己株式取得なし)

年度	2006	2007	2008	2010	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	合計
自己株式取得総数(千株) ^{※1}	3,500	3,399	7,355	2,167	6,372	3,263	2,764	3,333	2,621	2,292	1,682	2,138	1,829	2,033	1,356	1,665	47,769
取得価額総額(億円) ^{※1}	47	50	80	28	50	50	60	90	90	90	90	100	100	120	90	100	1,235
自己株式消却総数(千株)	3,000	3,635	7,000	3,000	6,000	4,000	3,000	2,000	2,000	3,000	2,000	3,000	1,000	2,000	1,700	2,500	48,835
発行済株式総数(百万株)	185	181	174	171	165	161	158	156	154	151	149	146	145	143	141	139	-
期末自己株式数(千株) ^{※2}	1,367	1,233	1,660	885	1,258	522	287	1,621	2,242	1,535	1,218	523	1,352	1,384	1,029	187	-
株主総還元性向 (配当+自己株式取得) (%)	60	56	118	53	67	59	64	71	70	71	72	75	75	76	78	86	-

2019-2024年度 自己株式取得・消却状況

年度	2019			2020			2021			2022			2023			2024予想 ^{※3}
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	年間
自己株式取得総数(千株) ^{※1}	1,270	868	2,138	1,334	495	1,829	1,262	771	2,033	683	673	1,356	805	860	1,665	2,005
取得価額総額(億円) ^{※1}	60	40	100	70	30	100	70	50	120	50	40	90	50	50	100	100
自己株式消却総数(千株) ^{※3}	2,000	1,000	3,000	1,000	0	1,000	2,000	0	2,000	1,700	0	1,700	1,500	1,000	2,500	1,000

※1 単元未満株式買取、業績連動型株式報酬制度導入に伴う自己株式取得を除く ※2 単元未満株式、業績連動型株式報酬制度導入に伴う自己株式取得を含む

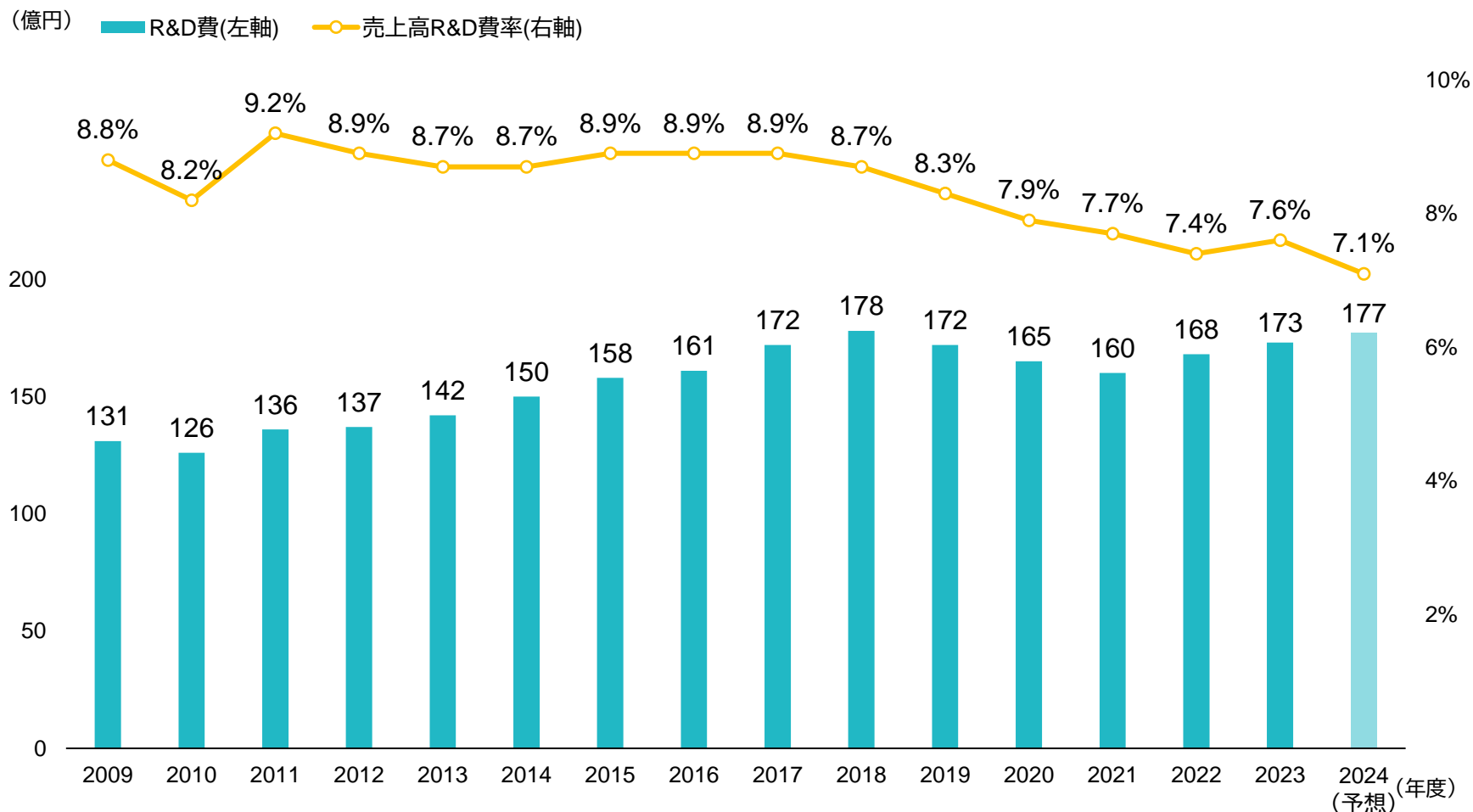
※3 2024年度の自己株式消却は、2024年9月9日消却分

キャッシュマネジメント(単体ベース)

目標現預金残高水準 = 必要下限額 + 流動性リスク対応 [1/3×(長期借入金年間返済予定額 + 短期借入残)] + 偶発リスク対応

研究開発費の推移

- 独自の革新的技術で社会の要請に応える未来創造企業として、研究開発を重視
- 売上高研究開発費率は7-9%と高水準を維持
- 2020-2021年度はコロナ禍で一時的にR&D費用減

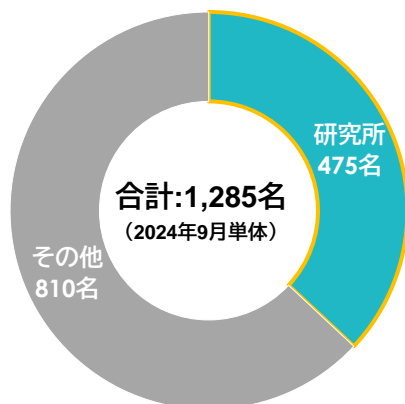


- R&Dに多額の投資を行ってもなお、会社全体で高い営業利益率を確保
- 総合職の約40%は研究開発に関わる人材

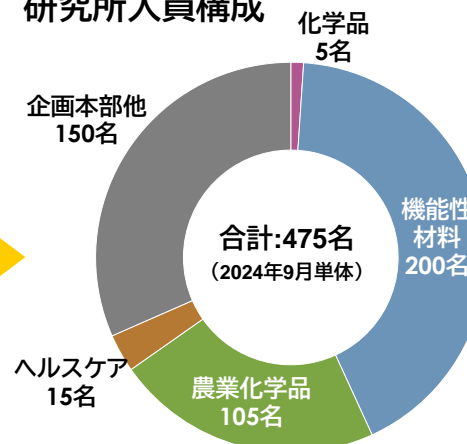
セグメント別研究開発費

セグメント	2023年度 実績				
	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	売上高 営業利益率	R&D費 (億円)	売上高 R&D費率
化学品	356	0	0.1%	3	0.8%
機能性材料	846	225	26.6%	82	9.7%
農業化学品	821	234	28.5%	43	5.2%
ヘルスケア	63	28	44.4%	4	6.3%
企画本部他	-	-	-	41	-
合計(企画本部他含む)	2,267	482	21.3%	173	7.6%

総合職 人員構成



セグメント別 研究所人員構成



※ 表記している人数は概数

長期業績推移

(億円)

	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024 (予想)
売上高	1,691	1,744	1,692	1,602	1,490	1,542	1,486	1,538	1,637	1,712	1,769	1,803	1,934	2,049	2,068	2,091	2,080	2,281	2,267	2,476
営業利益	217	208	248	174	192	198	155	195	222	253	286	314	350	371	386	425	510	523	482	550
経常利益	213	212	244	169	192	194	159	205	237	264	295	317	362	391	400	439	537	558	516	559
純利益	137	140	155	101	128	130	110	139	167	182	224	240	271	294	308	335	388	411	380	409
EBITDA	316	305	345	276	301	303	259	291	308	338	383	403	455	480	492	530	612	633	620	694
売上高営業利益率	12.8%	12.0%	14.6%	10.9%	12.8%	12.9%	10.4%	12.7%	13.6%	14.8%	16.2%	17.4%	18.1%	18.1%	18.7%	20.3%	24.5%	22.9%	21.3%	22.2%
ROE	16.1%	14.7%	15.6%	10.3%	12.6%	11.9%	9.5%	11.4%	12.7%	12.7%	14.6%	15.1%	16.1%	16.6%	16.9%	17.5%	19.2%	19.4%	17.1%	17.7%
EPS(円/株)	72.73	75.43	85.15	57.26	74.00	75.94	64.52	83.74	102.11	113.99	143.37	156.97	180.30	197.67	210.09	231.73	271.88	291.36	272.82	297.25
配当(円/株)	15	20	20	22	24	24	24	26	30	36	44	52	68	82	90	104	122	164	164	164
配当性向	20.6%	26.5%	23.5%	38.4%	32.4%	31.6%	37.2%	31.0%	29.4%	31.6%	30.7%	33.1%	37.7%	41.5%	42.8%	44.9%	44.9%	56.3%	60.1%	55.2%
自己株式取得	-	47	50	80	-	28	-	50	50	60	90	90	90	90	100	100	120	90	100	100
総資産	1,832	1,773	1,727	1,723	1,814	1,834	1,901	1,992	2,080	2,239	2,282	2,317	2,460	2,470	2,495	2,655	2,797	2,987	3,235	-
純資産	936	993	1,012	968	1,077	1,124	1,196	1,267	1,378	1,513	1,569	1,637	1,764	1,821	1,855	2,006	2,080	2,215	2,309	-
現預金	85	110	76	97	148	211	279	319	308	313	353	357	377	362	306	324	347	296	227	-
有利子負債	415	324	344	455	421	399	389	381	361	351	331	308	286	266	246	227	227	273	410	-
自己資本比率	50.2%	55.3%	58.0%	55.5%	58.7%	60.7%	62.4%	63.0%	65.7%	66.9%	68.1%	69.9%	71.0%	73.0%	73.7%	74.9%	73.6%	73.1%	70.3%	-
設備投資	110	77	138	107	144	87	89	81	91	87	95	135	144	99	155	143	124	194	202	191
減価償却費	99	97	97	102	110	104	105	95	85	85	97	89	105	109	105	104	102	110	138	144
R&D	92	99	125	137	131	126	136	137	142	150	158	161	172	178	172	165	160	168	173	177
同 売上高比率	5.4%	5.7%	7.4%	8.6%	8.8%	8.2%	9.2%	8.9%	8.7%	8.7%	8.9%	8.9%	8.9%	8.7%	8.3%	7.9%	7.7%	7.4%	7.6%	7.1%

※ 2021- :会計方針の変更影響を含む(p59参照)

※ 設備投資:キャッシュ・フローベース

※ 2024(予想):2025年2月発表

売上高(A)

(億円)

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024 (予想)
化学品	345	355	343	343	348	349	357	343	319	376	390	356	385
機能性材料	374	428	494	518	528	588	630	655	716	817	826	846	974
農業化学品	354	391	457	475	520	581	627	640	638	658	816	821	863
ヘルスケア	127	116	88	87	80	75	70	70	67	66	67	63	62
卸売	466	507	544	556	552	595	679	679	698	804	991	1,038	1,124
その他	212	214	209	209	240	215	246	224	238	236	264	301	291
調整額	-340	-374	-423	-419	-465	-469	-560	-543	-585	-877	-1,073	-1,158	-1,223
合計	1,538	1,637	1,712	1,769	1,803	1,934	2,049	2,068	2,091	2,080	2,281	2,267	2,476

営業利益(B)

化学品	19	19	19	39	38	34	30	13	15	38	14	0	1
機能性材料	72	88	120	120	125	142	150	170	224	276	254	225	283
農業化学品	50	62	92	108	132	164	184	193	182	181	231	234	257
ヘルスケア	52	49	23	20	17	12	10	9	4	28	30	28	23
卸売	14	15	17	18	17	18	20	21	25	29	37	37	37
その他	7	8	6	5	10	6	9	7	8	7	9	6	8
調整額	-19	-19	-24	-24	-25	-26	-32	-27	-33	-49	-52	-48	-59
合計	195	222	253	286	314	350	371	386	425	510	523	482	550

セグメント資産 (2023年度)(D)

化学品	332
機能性材料	706
農業化学品	1,195
ヘルスケア	86
卸売	400
その他	211
調整額	305
合計	3,235

営業利益率(B)/(A)

化学品	5.5%	5.4%	5.5%	11.4%	10.9%	9.7%	8.4%	3.8%	4.7%	10.1%	3.6%	0.1%	0.3%
機能性材料	19.3%	20.6%	24.3%	23.2%	23.7%	24.1%	23.8%	26.0%	31.3%	33.8%	30.8%	26.6%	29.1%
農業化学品	14.1%	15.9%	20.1%	22.7%	25.4%	28.2%	29.3%	30.2%	28.5%	27.5%	28.3%	28.5%	29.8%
ヘルスケア	40.9%	42.2%	26.1%	23.0%	21.3%	16.0%	14.3%	12.9%	6.0%	42.4%	44.8%	44.4%	37.1%
卸売	3.0%	3.0%	3.1%	3.2%	3.1%	3.0%	2.9%	3.1%	3.6%	3.6%	3.7%	3.6%	3.3%
その他	3.3%	3.7%	2.9%	2.4%	4.2%	2.8%	3.7%	3.1%	3.4%	3.0%	3.4%	2.0%	2.7%
合計	12.7%	13.6%	14.8%	16.2%	17.4%	18.1%	18.1%	18.7%	20.3%	24.5%	22.9%	21.3%	22.2%

ROA(2023年度) (B)/(D)

化学品	0.2%
機能性材料	31.9%
農業化学品	19.6%
ヘルスケア	32.6%
卸売	9.3%
その他	2.8%
合計	14.9%

- ※ 売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む
- ※ 2021- :会計方針の変更による売上高減少を含む(p59参照)
- ※ 卸売: 日産産業、その他: 日産物流・日産緑化・日産エンジニアリング・NC東京ベイ・NCアグリ函館・日本肥糧ほか、調整額: 企画本部ほか
- ※ 企画本部の2021年度~2023年度実績値、2024年度予想数値はp47参照
- ※ 2022年4月に組織改定を実施。2020年度実績までは旧セグメント区分、2021年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p60参照)
- ※ 2024(予想):2025年2月発表

- ※ 2019- :新方式セグメント別営業利益
- 1. 2020年度より変更(売上高は変更なし)
- 2. 2019年度は遡及して再計算
- 3. 連結調整(固定資産未実現利益、棚卸資産未実現利益など)は、旧方式では各セグメントに配賦していたが、新方式では各セグメントに配賦せず調整額で一括処理

セグメント別売上高 四半期推移(2021年度～2024年度業績予想)

(億円)

	2021年度 実績					2022年度 実績					2023年度 実績					2024年度 予想 (2025年2月発表)					2024年度 予想 (2024年11月発表)		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q	年間	3Q	4Q	年間
化学品	88	83	105	100	376	104	94	101	91	390	91	88	96	81	356	89	90	102	104	385	103	103	385
ファインケミカル	32	30	37	32	131	42	35	33	28	138	30	30	30	26	116	31	32	34	33	130	34	33	130
基礎化学品	56	53	68	68	245	62	59	68	63	252	61	58	66	55	240	58	58	68	71	255	69	70	255
機能性材料	200	196	209	212	817	218	202	206	200	826	208	197	214	227	846	235	251	256	232	974	245	243	974
農業化学品	134	116	119	289	658	197	160	131	328	816	188	165	132	336	821	204	188	146	325	863	125	346	863
ヘルスケア	11	22	20	13	66	17	15	16	19	67	20	15	13	15	63	15	18	11	18	62	11	18	62
ヘルスケア	6	8	5	6	25	8	6	4	6	24	6	7	6	4	23	3	5	5	3	16	3	5	16
ファインテック	4	15	14	8	41	8	10	12	13	43	13	9	7	10	40	12	13	6	15	46	7	14	46
卸売	178	186	222	218	804	237	240	270	244	991	243	245	283	267	1,038	275	288	308	253	1,124	287	274	1,124
その他	49	55	61	71	236	65	59	67	73	264	64	59	60	118	301	63	57	88	83	291	88	83	291
調整額	-195	-205	-241	-236	-877	-255	-258	-294	-266	-1,073	-265	-261	-302	-330	-1,158	-294	-297	-345	-287	-1,223	-337	-321	-1,249
合計	465	453	495	667	2,080	583	512	497	689	2,281	549	508	496	714	2,267	587	595	566	728	2,476	522	746	2,450

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

※ ヘルスケアセグメントでは、億円未満を四捨五入して表示しており、これにより合計値が合わない場合がある

※ 卸売：日星産業、その他：日産物流・日産緑化・日産エンジニアリング・NC東京ベイ・NCアグロ函館(農業製品の製造。2024年度より連結子会社化)・日本肥糧ほか、調整額：企画本部ほか

※ 企画本部の2021年度～2023年度実績値、2024年度予想数値はp47参照

※ 2022年4月に組織改定を実施。2021年度実績は旧セグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p60参照)

セグメント別営業利益 四半期推移(2021年度～2024年度業績予想)

(億円)

	2021年度 実績					2022年度 実績					2023年度 実績					2024年度 予想 (2025年2月発表)					2024年度 予想 (2024年11月発表)		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q	年間	3Q	4Q	年間
化学品	13	-1	13	13	38	17	-6	4	-1	14	9	-10	4	-3	0	7	-11	5	0	1	2	3	1
機能性材料	69	62	76	69	276	79	60	69	46	254	65	46	63	51	225	70	74	79	60	283	73	66	283
農業化学品	40	29	30	82	181	68	53	31	79	231	66	50	29	89	234	69	73	37	78	257	24	91	257
ヘルスケア	3	11	9	5	28	8	7	6	9	30	11	7	5	5	28	6	7	3	7	23	3	7	23
ヘルスケア	2	3	2	2	8	4	2	1	2	9	3	3	2	2	9	0	1	1	1	3	0	1	3
ファイnteック	1	8	8	3	20	4	5	6	7	21	8	4	3	4	19	6	5	2	7	20	3	6	20
卸売	7	6	9	7	29	10	9	10	8	37	9	9	10	9	37	10	10	11	6	37	9	8	37
その他	1	-1	2	5	7	1	0	2	6	9	2	0	-3	7	6	1	-1	1	7	8	1	7	8
調整額	-14	-12	-13	-10	-49	-10	-14	-16	-12	-52	-12	-11	-15	-10	-48	-19	-13	-8	-19	-59	-18	-29	-79
合計	119	94	126	171	510	173	109	106	135	523	150	91	93	148	482	144	139	128	139	550	94	153	530

※ヘルスケアセグメントでは、億円未満を四捨五入して表示しており、これにより合計値が合わない場合がある

※卸売：日星産業、その他：日産物流・日産緑化・日産エンジニアリング・NC東京ベイ・NCアグロ函館(農薬製品の製造。2024年度より連結子会社化)・日本肥糧ほか、調整額：企画本部ほか

※企画本部の2021年度～2023年度実績値、2024年度予想数値はp47参照

※2022年4月に組織改定を実施。2021年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p60参照)

2021年度より会計方針を変更。本ページは2022年5月発表 2021年度決算説明資料から変更なし

1. 方針の変更

「収益認識に関する会計基準(企業会計基準29号)」を適用

2. 適用時期 2021年4月1日より

3. 方針変更に伴うPL、BSへの主な影響

2021年度のPLへの影響額(前年同期比)

(億円)

	2021実績						
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	年間
売上高の増減※1	-35	-74	-109	-17	-103	-120	-229
営業利益の増減※2	+12	-21	-9	+40	-32	+8	-1

※1 (1)代理人取引、(2)売上高を基礎としたロイヤリティ収入、(3)変動対価、の影響合計

※2 (2)売上高を基礎としたロイヤリティ収入、(3)変動対価、の影響合計

(1) 代理人取引

主たる適用セグメント	化学品、農業化学品、卸売
適用後	売上総利益額見合の売上高のみ表示(適用前は売上高、売上原価を総額で表示)
2021年度PLへの影響額	<ul style="list-style-type: none"> 売上高、売上原価がそれぞれ228億円減少、営業利益には影響せず 各セグメントの売上高には影響させず、「調整額」で控除

(2) 売上高を基礎としたロイヤリティ収入

主たる適用セグメント	農業化学品(動物薬ロイヤリティ収入)
適用前(2020年度まで)	MSD社※ 1-6月売上高見合を8月、7-12月売上高見合を翌年2月に計上
適用後(2021年度より)	MSD社※ 1-3月売上高見合を5月、4-6月売上高見合を8月、7-9月売上高見合を11月、10-12月売上高見合を翌年2月に計上

※ MSD社:米国メルク社のアニマルヘルス事業部門のMSD Animal Health 社の略称

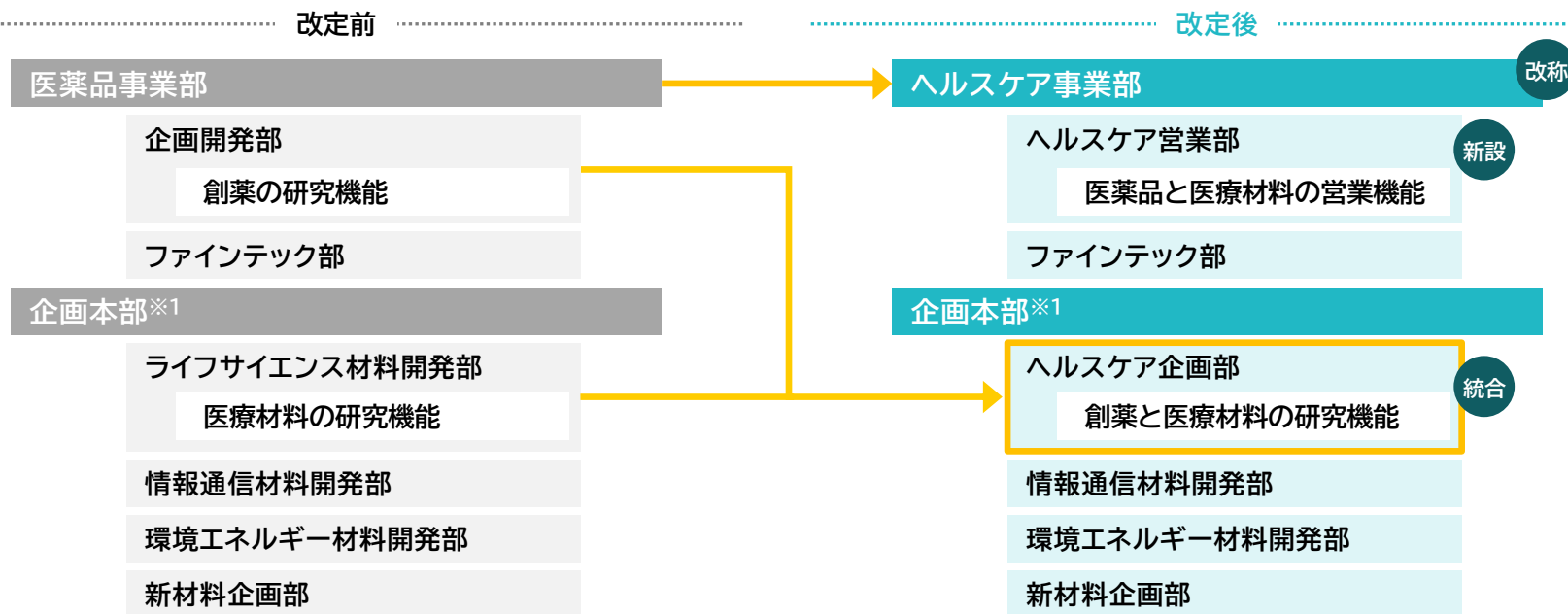
(3) 変動対価(販売時点では変動する可能性のある売上値引など)

主たる適用セグメント	農業化学品
適用後	<ul style="list-style-type: none"> 売上期間に応じて見積もり計上(適用前は金額確定時に計上) 適用前に比べ、値引額は1Q増加(マイナス影響)、2Q減少、上期増加、下期減少、年間ほぼなし、の傾向
2021年度BSへの影響額	2021年度期首利益剰余金(BS項目)が2020年度の遡及修正で15億円減少(税効果反映後)
適用前(2020年度)	2020農年(2019年10月-2020年9月)の売上見合い値引きのみ計上
適用後(2020年度)	上記に加え、2020年10月-2021年3月の売上見合い値引き15億円追加計上

事業環境の変化を適切にとらえながら中長期的な成長を実現していくため、2022年4月1日付で以下の組織改定を実施(2022年8月発表 2022年度1Q決算説明資料から変更なし)

医薬品事業部および企画本部※1ライフサイエンス材料開発部の組織改定

目的 創薬・医療材料の機能統合(研究機能を企画本部※1。営業機能をヘルスケア事業部)



※1 企画本部は、セグメントでは「調整額」に含まれる。
 企画本部の2021年度～2023年度実績および2024年度予想、2027年度中期経営計画の売上高・営業利益はp47参照

セグメント		製品名	主用途
化学品	ファインケミカル	テピック	エポキシ樹脂: ソルダレジストインク材料、LED封止材等、粉体塗料硬化剤
		メラミンシアヌレート	難燃剤
		環境化学品	プール、浄化槽用殺菌消毒剤
		ファインオキシコール	化粧品原料、潤滑油原料、電子材料用接着剤原料
	基礎化学品	メラミン(22年12月販売終了)	接着剤
		アドブルー®	ディーゼル車排ガス浄化用高品位尿素水
		高純度硫酸	半導体用洗浄剤
		アンモニア、硫酸、硝酸、尿素	
機能性材料	ディスプレイ	サンエパー	液晶配向材用ポリイミド
		(主要モード) VA	Vertical Alignment: テレビ
		IPS	In-Plane Switching: スマートフォン、タブレット、PC、モニター、車載
	半導体	ARC®(KrF、ArF)	半導体用反射防止コーティング材
		多層材料(OptiStack®)	半導体用多層プロセス材料(Si-HM、SOC)
		EUV材料	EUVプロセス材料(下層膜、Si-HM)
	無機コロイド	スノーテックス	コロイダルシリカ: 研磨剤(シリコンウェハー、化合物半導体、半導体CMP等)、特殊鋼板
		オルガノゾル・モノマーゾル	有機溶媒・モノマー分散シリカゾル: フィルム表面処理、電子機器、樹脂添加剤
		オイル&ガス材料	シェールオイル・ガス採掘効率向上材
	農業化学品	除草剤	タルガ
パーミット			とうもろこし、さとうきび、稲
ラウンドアップ			非選択性茎葉処理除草剤: 非農耕地、果樹園
アルテア			稲
殺虫剤		グレーシア	野菜、茶
殺菌剤		ライメイ	ばれいしょ、野菜、ブドウ
		ダイセン(マンゼブ)	果樹、野菜
動物医薬品		フルララネル	ペット用外部・内外部寄生虫薬BRAVECTO®、鶏・牛・羊用EXZOLT®原薬
ヘルスケア		リバロ原薬	高コレステロール血症治療薬
	ファインテック	課題解決型受託事業および共同開発型事業	

※ アドブルー®はドイツ自動車工業会(VDA)の登録商標 ※ ARC®およびOptiStack®はBrewer Science, Inc. の登録商標
 ※ BRAVECTO®およびEXZOLT®はMSD の登録商標

本資料に記載されている将来の当社事業に関する見通しは、資料作成時点で入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、将来の当社業績を保証するものではありません。様々な不確実要素により、実際の業績は予測と大きく異なる結果になる可能性があります。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いいたします。

本決算説明資料に掲載されている全てのコンテンツは、日産化学株式会社が所有しています。
